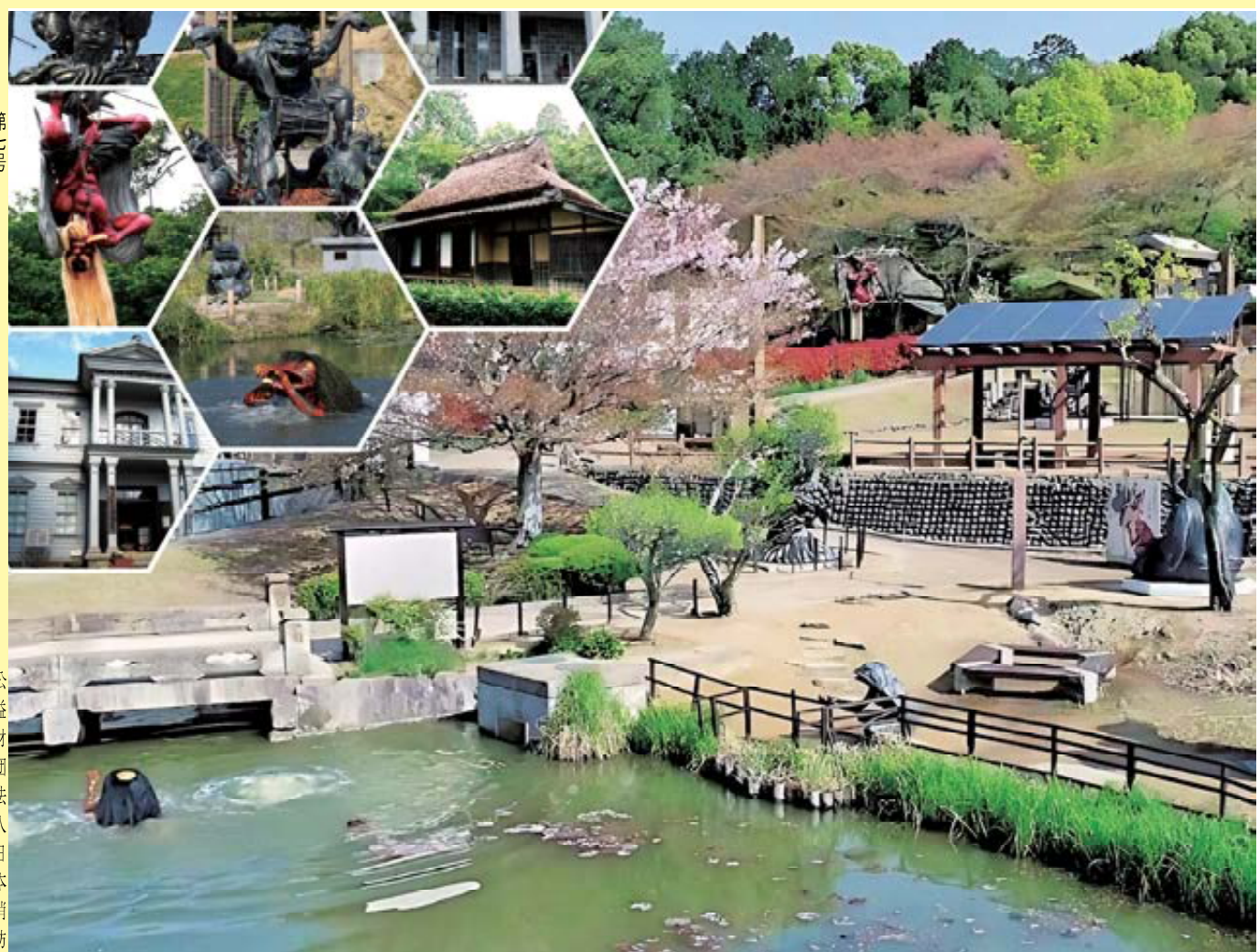


日本消防



●日本消防協会臨時理事会、日本消防協会定時評議員会、
全日本消防人共済会通常総代会等を開催

7
2023

□ 絵 日本消防協会臨時理事会、日本消防協会定時評議員会、全日本消防人共済会通常総代会等を開催

巻頭言 「消防団員のあり方等について」……………	公益財団法人 宮城県消防協会 会長 佐藤 孝義 ……	1
令和5年度 共済事業交付車両について ……………	(公財)日本消防協会 福祉部 ……	3
日消の動き コロナウイルス問題への対応……………	(公財)日本消防協会 会長 秋本 敏文 ……	4
特別表彰「まとい」を受賞して 「歴史ある町を 自らが守る」		
……………	栃木県 下野市消防団 団長 倉井 茂樹 ……	5
東西南北 (兵庫県) 「姫路市消防団の取り組み」……………	姫路市姫路東消防団 団長 坂本 信嘉 ……	7
東西南北 (東京都) 「自分たちの町は自分たちで守る」……………	光が丘消防団 団長 加藤 正八 ……	9
東西南北 (和歌山県) 「元気 ふれあい 安心のまち 海南」をめざして		
……………	海南市消防団 団長 岡室 孝明 ……	11
東西南北 (福岡県) 「持続可能な消防団組織の確立」を目指して		
……………	筑後市消防団 団長 角 一徳 ……	13
シンフォニー (広島県) 「ドローンを活用した消防活動」～情報発信と後方支援～		
……………	安芸太田町消防団 本部(女性消防) 班長 栗栖 香織 ……	15
日本消防協会臨時理事会、日本消防協会定時評議員会、全日本消防人共済会通常総代会等を開催		
……………	(公財)日本消防協会 (生協)全日本消防人共済会 ……	17
AEDを活用し救いうるいのちを救える社会を目指して		
……………	(公財)日本AED財団 専務理事/京都大学大学院医学研究科予防医療学分野 教授 石見 拓 ……	23
パラグアイ共和国への「消防車両等国際援助事業」援助車両の引渡し式を開催		
……………	(公財)日本消防協会 国際部 ……	25
第25回全国女性消防操法大会指導員研修会を開催 ……………	(公財)日本消防協会 業務部 ……	27
消防団員・消防職員等のための各種共済事業等について		
……………	(公財)日本消防協会・(生協)全日本消防人共済会 ……	29
風水雪害等共済金の補償倍率を300倍から750倍に拡大!		
……………	生活協同組合 全日本消防人共済会 火災共済部 ……	37
消防育英会定時評議員会を開催……………	(公財)消防育英会 ……	38
「令和4年度 消防庁女性活躍ガイドブック」の作成について……………	総務省消防庁 消防・救急課 ……	39
令和4年(1～12月)における火災の概要(概数)……………	総務省消防庁 防災情報室 ……	42
ドラマ「ハヤブサ消防団」とタイアップした消防団員募集ポスターの配布		
……………	総務省消防庁 地域防災室 ……	43
うちの名物団員……………	宮城県、東京都、大阪府、和歌山県、広島県 ……	44
消防団の広場(大阪府)「自分たちのまちは、自分たちで守る!」		
……………	田尻町消防団 団長 射手矢 禮三郎 ……	46

編集後記

表紙写真説明

「薫風の辻川山公園」(兵庫県神崎郡福崎町)

民俗学の父、柳田國男の出生地である福崎町にある辻川山公園は柳田國男生家や神崎郡歴史民俗資料館(旧神崎郡役所)等の歴史的な建築物に加えて、最近『遠野物語』より着想を得た、河童や天狗の出てくる公園として有名。

写真提供者：兵庫県消防協会

日本消防協会臨時理事会、 日本消防協会定時評議員会、 全日本消防人共済会通常総代会等を開催

令和5年6月22日(木) 於 ニッショーホール



巻頭言

「消防団員のあり方等について」

公益財団法人 宮城県消防協会 会長 佐藤 孝義



宮城県は、本州の東岸、日本の首都東京から約300キロメートル北東、東北地方の中心に位置しています。県内は、太平洋の海岸線から、西部の山々、各地の自然公園まで、豊かな自然に恵まれています。日本三景の一つに数えられている松島町は、松の木が茂る岩の島が250も浮かぶ松島湾に面した地域で観光拠点として広く知られています。町内には、宝物館や杉並木で知られる瑞巖寺もあります。県庁所在地の仙台市には、17世紀に戦国武将の伊達政宗が築いた仙台城の遺構が残っています。35市町村（14市・20町・1村）42消防団、11消防本部（うち1消防局）で構成されており、総面積は、7,282平方キロメートル、令和5年4月1日現在の人口は220万人余りとなっております。

新たな「令和」の時代が訪れましたが、日本全国で新型コロナウイルス感染症が流行し、各地でのイベントや催事が中止となる日々が続きました。人と人とのコミュニケーションも減少し、マスクや手

指消毒の感染対策も今ではかかせないものとなりました。消防団事業も影響を受け、私が所属する女川町でも団員の感染拡大防止の観点から、主要事業であった規律訓練などが軒並み中止となり、団活動も停滞しておりました。しかし、昨今では感染者数も減少傾向となり、催事も少しずつではありますが例年どおり開催できていると感じます。消防事業も同様に感染対策を講じた上で開催し、更なる防災・減災に努めてまいります。また、感染症のみならず、記録的な台風や地震、局地的豪雨などの自然災害も全国各地に多くの被害をもたらしました。

我が宮城県でも令和元年台風第19号が猛威を振るい、県内すべての市町村に警戒レベル4避難指示が発令され、広い範囲で200mm以上の雨量を観測しました。丸森町や角田市などで洪水や土砂災害による建物被害が多く発生し、人的被害は16市町において死者・行方不明者21人、負傷者43人となりました。地震や津波と

異なり、台風は発生から通過経路の予測ができ、数日程度でも災害に備える時間は取れるものの、結果として人的被害をゼロに抑えられていないのが現実です。平成23年3月11日の東日本大震災ではM9.0の地震が発生し、地震に伴い発生した大津波が沿岸市町を襲い、県民1万人以上の犠牲と甚大な被害が発生しました。この苦しく耐えがたい経験をした者であっても、年数とともに人間の記憶と防災意識は薄れていくのだと強く感じました。こうした現状を踏まえ、今後、消防団活動はより一層住民や地域の防災・減災意識の向上を目指さなければなりません。日々の訓練活動への姿勢や地域行事への積極的な参加ひとつで、消防団員に対する住民や地域からの理解や信頼は大きくなります。また、各市町村において、消防用装備や訓練内容の充実が図られていても、それを活かしていくのは団員一人ひとりの意志になります。女川町消防団では、コロナ禍で主要な訓練が中止となりましたが、団員自らの意志や提案により小規模な班別・分団別訓練を消防署員の協力のもと実施したことで、資機材や消防ポンプの扱いを細部まで理解できたという声が多く挙がり、令和3年度から2か年続けて実施いたしました。目まぐるしく変化する情勢を経験したからこ

そ、例年事業だけに縛られず、環境や状況に対応した消防活動も視野に入れていかなければなりません。私たちが経験した自然災害や救助活動から得た知識や教訓を後世に繋げていくことが我々の使命であり、人命を守る大きな要因だと考えます。

終わりに、地域の安全・安心の要である消防団を積極的にPRするとともに、安全で魅力ある消防団を目指し、地域を守る団員の確保に努めてまいりたいと考えております。

令和5年度 共済事業交付車両について

(公財)日本消防協会 福祉部

1 主旨

(公財)日本消防協会は、約79万人の会員の福祉厚生と消防団活動の充実を図るとともに、地域住民の皆様が安心して防災活動に参加できるよう、各種の共済事業を実施しております。

この共済事業は、会員各位及び全国市町村並びに都道府県消防協会の深いご理解とご協力により、年々充実されてまいりました。

車両の交付は、本共済事業の一環として共済事業に功績が大きい消防団に対して行っており、地域の防災体制の強化に寄与させていただくものであります。

2 実施団体

- ・(公財)日本消防協会
- ・生活協同組合 全日本消防人共済会

3 交付車両

- ① 消防団防災学習・災害活動車Ⅱ(ワンボックス型 四輪駆動) 23台
- ② 消防団活動車・防災活動車(SUV型 四輪駆動) 21台程度

4 交付基準

各都道府県消防協会へ要望調査の通知を発出し、要望のあった中から年度内に共済事業の功績が大きい消防団等に対し交付いたします。



消防団防災学習・災害活動車Ⅱ
(ワンボックス)

トヨタハイエースワゴンDX
ロング ミドルーフ／4WD／
2.7Lガソリン／10人乗り



消防団活動車・防災活動車
(SUV)

三菱エクリプスクロス
M／4WD／
1.5Lガソリン／5人乗り

※朱色塗装を施し、LED式散光蛍光灯などを装備します。

コロナウイルス問題への対応

(公財)日本消防協会 会長 秋本敏文

珍しく、ちょっと体調がスッキリしませんでしたので、6月26日(月)に近くのお医者さんの所へまいりましたら、コロナウイルス感染症陽性との診断を頂きました。それから7日間、自宅謹慎をつづけて7月3日(月)から出勤いたしました。いろいろな方にご迷惑をおかけしたと思います。深くお詫びいたします。

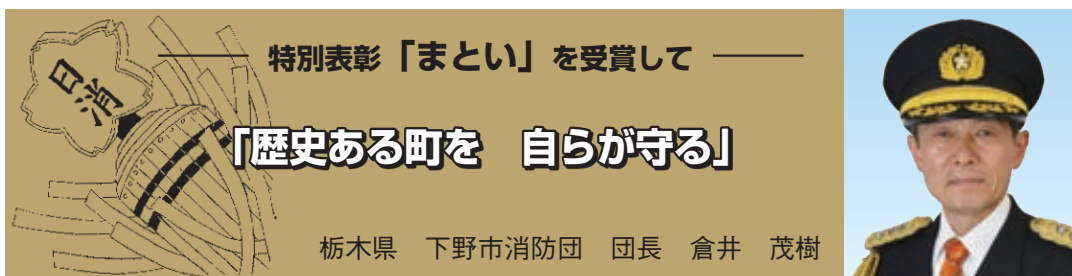
それにしましても、何故このようなことになったのか、よくわかりません。ワクチンは6回接種し、日常生活で気を付けるべきは気をつけていたように思うのですが、ただ、やっぱり気になるのは、コロナに対する感覚が日本とヨーロッパとでは異なること、ウィーンではマスク着用は殆んどありません。CTIF総会は、6月15日(現地)開催でしたが、前日夕刻到着し、総会終了後翌日朝6時にはホテル出発、最初の便で帰国といういわばギリギリの日程で滞在時間は短くしたのですが、それでも駄目だったということなのでしょう。

コロナウイルス問題では日消だけでなく、全国各地の消防関係の皆さんもご苦心を重ねてこられたことと思います。日消もイベント自体の休止、日程の大巾変更などいろいろな工夫をしながら、できる限りの配慮をしてきました。今年度のいろいろなイベントについてもそのような工夫をしながら、できる限り通常の形に近い方法で実施するように努力しています。このような時の感染とは、正直のところ参りましたが、やっぱり負けないで、十分用心すべきは用心し、ご参加の皆さんの安全確保に考慮しながら、できる限りの取組みをするよう努力しなければならないでしょう。

このような時、新日本消防会館の建設はおおむね順調に進行しており、明年7月からは新しいホールのご利用開始となりました。そこで、以前からいろいろな方々にお話していますように、1年前から予約受付開始ということで、これまでに旧ホールをご利用頂いた方々など広くご案内させて頂くことを始めました。毎日毎日、昼も夜も、多くの方々にご利用頂きたいものです。

それだけでなく、来年5月末完成、直ちに引越しますと、もう6月からいろいろなイベントを行うよう予定していますので、その具体的な内容を固め、関係の方々にご協力をお願いすることも始めなければなりません。冒頭に申しあげましたCTIF総会への出席はこのことも関連がありまして、総会の際は新しい日本消防会館の概要説明を写真と英文説明でしてきました。各国の皆さん感心しておられ、興味をお持ちのご様子でした。

団員確保対策をめぐる動きなどいろいろな課題があり、それぞれ大事な時期になってまいりました。この時に、4年間がんばって頂いた三輪理事長には退任して頂かざるを得ないこととなりました。この間のご尽力には深く感謝しています。後任には北崎理事長に就任して頂きました。ご苦勞をおかけすることが多いと思いますが、ご一緒にがんばっていきたいと思います。よろしく願いますと申しあげているところです。



1 はじめに

令和5年3月3日、第75回日本消防協会定例表彰式において最高栄誉である特別表彰「まとい」を受賞いたしました。全国約2,200ある消防団の中からこの栄誉ある表彰を受賞できたことは、下野市消防団はもとより、市民並びに先輩諸氏にとりましてこの上ない喜びであり誇りであります。

これもひとえに下野市消防団の歴史と伝統を築いてこられた諸先輩方の功績はもとより、日々消防活動に尽力している団員とその活動を支えてこられたご家族、地域の皆様、そして多くの消防防災関係者の温かいご支援とご協力の賜であると厚くお礼申し上げます。

2 下野市の紹介

下野市は、人口約6万人、面積74.95平方キロメートル、関東平野の北部、栃木県の中南部に位置したまちです。平野で土砂災害警戒区域がなく大きな地震も少ない、といった自然災害にも強い地域です。

かつては東国仏教文化の中心となった場所で、国指定史跡の下野薬師寺・国分寺・国分尼寺跡や古墳も数多く残されています。

穏やかな気候と肥沃な土壤に恵まれ、お米や干^{かん}びょうをはじめとした豊かな農産物は、県内外で高い評判を誇っています。

また、淡墨桜や八重桜等、約500本の桜

が楽しめる「天平の花まつり」は、県内外から多くの観光客が訪れております。

3 下野市消防団の沿革

下野市消防団は平成18年に3町（南河内町、石橋町、国分寺町）が合併したことに伴い発足しました。その後、分団の統合などを経て、本部（女性部含む。）及び9分団21部で編成、394名（令和5年4月1日現在）が在籍しており、消防ポンプ車21台を保有しています。

4 下野市消防団の活動

訓練の繰り返しこそ、いざという時の現場での迅速かつ適切な判断と行動につながる、という意識のもと全団員一丸となって操法訓練や中継送水訓練、水防訓練等、日々の鍛錬を重ねており、地域に根付いた消防団だからこそできる「市民をひとりも取り残さない」という火災・防災活動を心がけております。

また、訓練においては市の災害対策本部や関係機関と連携した図上訓練を行い、実践を想定したより具体的な訓練にも取り組んでいます。

昨年度からは小学校にも積極的に向向いて、消防団についての講話、ポンプ車乗車体験、水消火器を活用した初期消火体験、防火衣着用体験等を実施し、一人でも多くの子どもたちが未来の消防団員となっていたただけることを期待しているところです。



シート張り工法訓練の様子

5 おわりに

近年、自然災害の大規模化に伴い、消防団の必要性・重要性が増しております。地域と団員の声を真摯に受け止め、一人でも多くの市民に消防団の重要性を認識していただき、ともに消防団員として活動していただけるよう、魅力ある消防団づくりに努めたいと考えております。

表彰式において受け取った約8キログラムの「まとい」の重さが、下野市消防団の伝統ある歴史と、市民の生命、財産を守るという責任の重さであると改めて実感しております。

下野市消防団は、このたびの栄誉を誇りに、「自分たちのまちは 自分たちで守る」という信念のもと、これからも市民の安全安心を守り、より一層気を引き締めて消防防災活動に邁進してまいります。

結びに、今回の受賞にあたり、特段のご高配を賜りました日本消防協会、栃木県消防協会をはじめ、消防関係機関、並びに団員の活動を支えていただいているご家族の皆様へ深く感謝を申し上げますとともに、今後益々のご発展とご活躍を祈念いたしまして、受賞のあいさついたします。



通常点検での分列行進の様子



通常点検での放水点検の様子



「姫路市消防団の 取り組み」



姫路市姫路東消防団 団長 坂本 信嘉

1 姫路市の紹介

姫路市は、兵庫県の南西部、瀬戸内海に面した播磨平野の中央に位置し、市域は東西約36キロメートル、南北約56キロメートルで、総面積が約534平方キロメートルの播磨の中核都市です。

市域北部は、豊かな森林や田園が広がるとともに、標高700から900メートル級の山並みが連なっています。市域の中南部は、今年登録30周年を迎える世界文化遺産姫路城や姫路駅を中心に市街地が広がっており、山並みから切り離された丘陵が市街地内に点在しています。また、市川、夢前川、揖保川等の河川が南北に流れ、瀬戸内海には大小40余りの島が点在し、群島を形成しています。管轄地域は、島しょ地域での災害から山間部での災害まで多様の災害が発生するおそれがあります。



世界文化遺産 姫路城

2 姫路市消防団の紹介

姫路市の消防団は、明治17年3月発足の船場本徳寺の私設消防組が、消防団規則(明治27年2月勅令第15号)公布により私設寺消防をそのまま移管、公設消防組として発足しました。その後、周辺町村との合併等による市勢の変遷に伴い組織体制を改編し、現在、8団72分団、定員3,226人の体制となっています。

3 姫路市消防団の活動内容

姫路市消防団の活動は、消防出初式、年末火災特別警戒の行事をはじめ、水防訓練、文化財防火デーに伴う訓練、姫路城総合訓練、火災予防運動に伴う訓練、新入団員教育訓練を年間を通して実施しています。

この中でも、毎年1月26日に実施している姫路城総合訓練は、世界文化遺産である国宝「姫路城」で、姫路城自衛消防隊、兵庫県姫路警察署と合同による総合訓練を実施し、初動防御体制の確立と、市民の文化財に対する防火意識及び愛護思想の高揚を図っています。

日常においても、地域住民と密着したきめ細やかな活動を実施しており地域防災の要となっています。

研修としては、平成30年度より、消防

団幹部を対象に、幅広い知識と柔軟な思考力、現場指揮を行う上での安全管理等を習得し、平常時のみならず大規模災害時等においても迅速・的確に対応できる地域防災リーダーを養成することを目的とし、消防団員等公務災害補償等共済基金の制度を利用し、セーフティ・ファーストエイド研修を受講しています。

セーフティ・ファーストエイド研修とは、負傷した消防団員等の応急処置を行う際、自身の安全を確保した上で、適切に対応できる能力を育成するとともに、災害救援活動中の消防団員が災害現場で凄惨な場面に遭遇し、急性ストレス障害を発することが危惧されることから、消防団員等に対して、惨事ストレスについての知識と対応の啓発普及を図るため、ファーストエイド(外科的応急処置)、PFA(心理的応急処置)の基礎知識とその実技を習得することを目的とする研修です。平成30年度から現在まで、178人の団員が受講しています。

さらに、防災活動に必要な知識・技術の習得など消防団教育訓練の一環として、応急手当指導員資格を取得し、所属分団

員及び地元住民に応急手当の普及を図っています。

平成15年から現在まで1,264人の団員が受講しています。

受講が修了した消防団員は、地域の防災リーダーとして、住民に対する応急手当の普及啓発活動を実施しています。

4 おわりに

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、通常の消防団活動が来ず、また新入団員減少等の問題の中での活動を余儀なくされています。

しかし、災害には待ったがありません。新型コロナウイルス感染症の制限が徐々に解除されつつあるなか、地域防災のリーダーとして、地域住民への防火・防災意識の啓発や訓練指導、火災予防や警備警戒活動にあたるなど地域の安全確保に努めていきたいと考えております。

引き続き、姫路市消防団は「自らの地域は自ら守る」という精神の下、姫路市の安心と安全を守るという重要な任務を担っていきます。



セーフティ・ファーストエイド研修



新入団員教育訓練



「自分たちの町は 自分たちで守る」



光が丘消防団 団長 加藤 正八

1 光が丘消防団の紹介

光が丘消防団は、平成元年12月1日東京消防庁光が丘消防署の開署に伴い、練馬・石神井両消防団から分離独立し、団本部と5個分団で発団しました。埼玉県との境に位置し、管轄区域には東京都内最大規模の中高層団地に加え、昔ながらの住宅地も多く消防活動上困難性が高い地域と言えます。また、練馬区最大の公園である都立光が丘公園があり、休日は様々なイベントが開催され賑わっています。このような中高層建物と自然が共存している地域で日々の災害対応や訓練及び地域防災活動に励んでいます。

2 実践的な活動訓練

光が丘消防団では、令和元年に全分団に可搬ポンプ積載車が配置され、その機動力を活かし積極的な火災出場に取り組んでいます。火災件数の減少に伴い出場する機会が減少傾向にあるなか、実際の受持ち区域の消火栓を使用し、出場指令～防火衣着装～出場～現着～放水活動と実践的な消火栓部署訓練を計画的に行い、火災や大震災に備えています。



都立光が丘公園でのイベントの様子



消火栓部署訓練



フィギュア走行による操縦技能訓練

3 交通事故防止対策

交通渋滞や道路狭隘という東京の地域特性に対応するため、緊急走行時の事故防止を目的に交通法規の座学教養やフィギュア走行による操縦技能訓練を実施し、安全運行の向上に努めています。また、車両の誘導要領についても消防職員から教養してもらい、事故防止対策に万全を期しています。

4 おわりに

現在、光が丘消防団は、充足率90%以上を維持していますが、100%を目標に、団員確保に力を入れており、防災訓練や地域のイベントなどあらゆる機会を捉え、消防団員による団員募集広報を行っています。また、練馬区と協力し、区報の一面に団員募集広報を掲載するなど、区民に対し効果的な広報を行っています。さらに、退団予定者に対しても、大規模災害発生時にのみ活動する大規模災害団員制度や防災訓練指導・広報活動等のみに従事する機能別団員制度を案内し、在団の継続を図るなど、退団抑制にも力を入れています。

令和元年には、創設30周年という節目を迎え、自分たちの町は自分たちで守る「郷土愛護」の精神のもと、練馬区民の安全・安心を守るため、今後も全力で消防団活動に取り組んでまいります。





「元気 ふれあい 安心のまち 海南」 をめざして



海南市消防団 団長 岡室 孝明

1 海南市の紹介

海南市は、平成17年4月1日に旧海南市と旧下津町が合併し誕生した市で、令和5年3月31日現在の人口は47,593人、世帯数21,978世帯、管内面積101.06km²となっております。

和歌山県の北西部に位置し、中央に藤白山脈、南に長峰山脈が走り、緑豊かな自然が豊富で、西は紀伊水道に面し、美しい海を見渡すことができます。

黒潮の影響により四季を通し比較的温暖な気候に恵まれていることから、昔から南部ではみかん栽培が盛んで、最近では貯蔵した晩生みかんである「蔵出しみかん」が好評を博しています。さらに、びわ、桃の栽培が活発であるほか、紀伊水道を臨む沿岸部ではシラス・ハモ・ワカメなど海の幸にも恵まれています。

産業面では日本四大漆器の一つである「紀州漆器」の産地としても知られ、日用家庭用品（特に水まわり製品）の出荷も全国的に高いシェアを上げ、需要にあった製品開発が活発に行われています。

また、万葉の昔から和歌にも詠まれている名勝の地である海南市には、いにしえの都人が訪れ詠んだ歌も多く、景色を愛で、恋する人を想う歌などの14首の万葉歌碑が建っています。

そして、今も往時の面影を残す熊野古道が南北に走り、そこに9つの王子跡が点在しています。

2 海南市消防団の紹介

海南市消防団は、平成17年4月に旧海南市、旧下津町の2つの消防団が合併し、1団本部・4方面隊・15分団で発足しま



海南市消防出初式



水防訓練での土のう作り

した。現在696名(条例定数733名)の団員で活動しています。消防車両はポンプ車8台、小型動力ポンプ付積載車43台、小型ポンプ6台を各分団に配置し、安心の町を目指し団員一丸となり災害に備えています。

令和4年度和歌山県消防操法大会には、ポンプ車の部と、小型ポンプの部に出場し、ポンプ車の部は3位入賞したことから、次回は全国大会出場を目指しています。

地域の高齢化と人口減少に伴い、消防団員の高齢化や消防団員数も減少傾向にあり、若手団員の入団が課題となっています。

3 海南市消防団の活動状況

海南市消防団では海南市消防出初式を皮切りに活動が開始します。春・秋の火災予防週間や年末警戒の期間中の夜間における防火広報や防災フェスティバルなど各催しに参加し火災予防啓発に務めるとともに、新入団員の加入促進に取り組んでいます。

また、災害時の出動、警戒はもちろんのこと、消防署と連携し文化財防火デーでの訓練、水防訓練、海南市防災訓練、また石油コンビナート防災訓練等、様々



プール清掃

な消防訓練に参加するなど日頃から積極的に訓練に取り組み、消防団活動のレベルアップを図っています。

さらに、和歌山県消防学校で実施される様々な教育課程を受講するなど、火災対応だけでなく、様々な活動へ対応できるよう、消防団員の資質向上に努め、地域防災の要として活躍できるよう日々努力しています。

災害や訓練以外にも、地域の小学校のプール清掃を行ったり、消防団の活動内容を回覧板等で積極的に地域に発信するなど、より地域に密着した活動も行っています。

4 おわりに

今後は、消防団員数確保のため女性消防団員の加入を推進し、女性消防団員の活躍が期待されます。また近い将来発生が予想される南海トラフ地震や全国的に増加している自然災害にも備え、地域防災力の中核的な役割を担わなくてはなりません。様々な災害に対応できるよう日々訓練に励み、団員一丸となって元気・ふれあい・安心のまちを目指していきたいと思っています。



「持続可能な 消防団組織の確立」 を目指して

筑後市消防団 団長 角 一徳



1 筑後市の紹介

筑後市は福岡県南部の筑後平野の中心に位置し、市全体が海拔5～40mの平坦な地帯となっており、市域は東西7.5km、南北8.2km、面積41.78km²の市です。

温暖な気候と肥沃な土地、恵まれた水を利用して農業が盛んに行われており、特にナシが天皇杯を、茶が農林水産大臣賞を受賞するなど優れた品質を保っています。

福岡県内で最も広い県営筑後広域公園（東西約4km）の中にある新幹線駅として開業した筑後船小屋駅周辺には、福岡ソフトバンクホークス(株)の新ファーム本拠地球場「HAWKSベースボールパーク筑後」や芸術文化交流施設である「九州芸文館」が開館し、農業・工業・商業・観光の調和のとれた市として発展しています。

2 筑後市消防団の紹介

筑後市消防団は定員356名に対し、実員数352名で組織されており、うち21名が女性消防団員となっています。また、7分団編成に対し、広報車1台、司令車1台、消防ポンプ車10台、小型動力ポンプ積載車3台を保有し、市民の安全安心をモットーに、昼夜を分かたず尽力しています。

3 筑後市消防団の活動

筑後市消防団では、各種災害活動以外に以下の取組みに注力しています。

①全団員教養訓練

この訓練は毎年7月に開催し、簡易デジタル無線を活用した分団間の中継送水訓練や救急講習といった現場活動のみならず、公務災害予防に係る講習や交通安全講習、女性消防団に対する災害現場での情報収集訓練や避難所運営訓練等を実施し、災害対応力の強化に取り組んでいます。



全団員教養訓練



消防団PR及び加入促進事業



女性消防団の活躍推進

②消防団PR及び加入促進事業

全国的に消防団員数が減少しているなか、消防団の認知度を向上させる取組みとして、市内小学校での消防訓練後に、地元消防団を紹介する機会を設け、若い世代にも消防団を身近に感じてもらう取組みを強化しています。また、加入促進事業として、消防団員募集に係る配布グッズを作成し、市内でのイベントや大型商業施設でのPR活動に活用しています。

③女性消防団の活躍推進

平成15年に発足した女性消防団は、平成21年度に全国女性消防操法大会へ出場

後、第1回福岡県女性消防操法大会から今日までの全大会に出場し、前回大会では3位入賞を果たしました。また、応急手当普及員資格を取得させ、救急講習でのサポートに従事しています。

4 おわりに

持続可能な消防団組織の確立のためには、消防団員の安定的かつ継続的な加入が求められます。市民の負託に応えることのできる組織であり続けるため、全団員一丸となり、より一層の精進を重ねて参ります。



シンフォニー（広島県） 「ドローンを活用した消防活動」 ～情報発信と後方支援～

安芸太田町消防団 本部（女性消防） 班長 栗栖 香織

1 安芸太田町の紹介

安芸太田町は、広島県の北西部に位置し、中国山地の急峻な山々に囲まれた自然豊かな町です。町の面積の約90%を山林が占め、デルタ地帯で発展した広島にとって母なる川である太田川の源流域にあたり、国の特別名勝三段峡は景勝地として世界的にも知られています。人口は令和5年3月末現在5,634人、高齢化率52.2%であり広島県内で最も人口が少なく、高齢化率が高い町です。

2 安芸太田町消防団について

安芸太田町消防団は、団長、副団長の下に訓練指導員と本部、地域単位の11分団を配置して構成されています。少子高齢化により団員数は減少していますが、団員数は377名で、町人口に対する組織率は約6.7%と、県内トップクラスを誇っています。その中で現在女性消防団員は、本部にて5名で活動しています。

3 女性消防団員の主な活動

私たち女性消防団員は、本部員として男性団員と共に活動しております。主な活動として①SNSを活用した団活動の情報発信②保育所への紙芝居による防災教室③防火啓発活動④応急手当普及員による救命救急講習⑤ドローンを活用した災害時等の後方支援の5つです。安芸太田町消防団は、広島県内の消防団で最初にドローンを導入し、このドローンを主に

女性消防団員が活用しています。そのために、ドローンパイロットの資格者の育成にも力を入れ、全女性団員が有資格者であり、人がいない場所の上空を補助者無しで目視外飛行することが可能となっています。今後も更なるレベルアップを目指し、新設の国家資格取得も目指しています。



安芸太田町消防団のドローン



ドローンパイロットによる操作風景

4 消防団によるドローンの活用範囲

ドローンは主に5つの目的で活用しています。①行方不明者捜索②災害状況の把握③砂防えん堤等の現況把握④保育所などへの防災教室(防災啓発活動の一環としてドローン飛行の展示)です。

5 ドローンを活用した活動事例

安芸太田町では毎年、標高1,153mの深入山の草原を守るため、山焼きが行われます。約100haを半日で一気に焼く壮大なもので、消防団の役割は飛び火の警戒です。その中で、女性団員は、ドローンを用いて上空から状況把握を行います。



ドローンで撮影した山焼き直後の写真

6 ドローンの優位性と見てきた課題

消防団活動にドローンを導入し、約2年半が経過しました。優位性としては、次の3点が挙げられます。①移動が困難な場所でもアクセスが可能であること。②災害時等において、消防団員自身の安全が確保できるため、二次災害を防止できること。③多様な主体による防災を可能にすること。ドローン操作ができれば、多少運動能力が低くても消防団として関わることが可能です。これは、女性のみならず、ハンディキャップを持つ方等も含むと考えます。多様な主体が防災活動に参画し、地域全体の防災力を上げていこうという考えに繋がります。

今後の課題については、次の4点が見えてきました。①バッテリーの減りが思っ

たより早いので、よりスムーズな操作が必要なこと。②山かげに入ると、電波が弱くなり、操作が不可能になるため、飛行ルートを検討してから飛行すべきであること。③捜索活動等で対象者を発見した際、その位置を司令部に正確に伝える方法を検討すること。④鳥類が警戒してやってくるため、環境保護も視野に入れ、飛行ルートを検討する必要があること。引き続きドローン操縦技術の向上に努めていきたいと考えています。

7 今後の活動について

私たち女性消防団員は、自分達の得意分野や挑戦してみたいことを団活動に取り入れ、消防団の一員として町民の安心、安全の一助となれるよう努力してまいります。入団時、団長からの言葉に、「規律訓練や各大会に参加することで厳しい訓練や大きな緊張感を度々経験すると思うが、その経験が糧となり、自然災害等有事の際、あらゆる場面で冷静に対処できる消防団員になれる。」との言葉がありました。仲間と共に様々な経験を積み重ねていきたいと考えています。結びに、私達の活動を地域の皆様、家族や職場の仲間、消防団関係者の方々に支えて頂いていることに深く感謝申し上げます。「人々との繋がりの輪」を大切に、誰もが安心、安全に暮らせる町づくりに寄与できるよう、引き続き精進してまいります。



日本消防協会臨時理事会、日本消防協会定時評議員会、 全日本消防人共済会通常総代会等を開催

(公財)日本消防協会 (生協)全日本消防人共済会



令和5年6月22日(木)東京都港区東新橋ニッショーホールにおいて日本消防協会臨時理事会、日本消防協会定時評議員会及び全日本消防人共済会通常総代会等を開催しました。

冒頭に日本消防協会 秋本敏文会長が挨拶し、続いて、来賓としてご出席された前田一浩消防庁長官(当時)からご挨拶をいただきました。

臨時理事会及び定時評議員会では、先に行われた定時理事会(6月6日書面開催)の議決事項の報告に続き、令和4年度決算関連議案について承認等がなされるとともに、このたび辞任等されることとなった一部役員等の後任人事について決議されました。また、昨今「女性防火クラブ」という呼称が全国的に定着してきた状況に鑑み、「婦人消防隊員等福祉共済」の名称を「女性防火クラブ員等福祉共済」に変更する等3つの共済事業に係る事業方法書等の一部改正や定款その他関連諸規程等の一部改正について承認されました。



また、市町村振興宝くじ(サマージャンボ)の販売促進について協議し、新日本消防会館の建設について全国市町村振興協会に対し多額のご援助をお願いしていることから、今年も消防関係者に協力をお願いすることとしました。

その他、昨年6月に設置した「消防団員確保対策推進本部」(本部長 秋本敏文)の取組等を通じた消防団員確保対策の推進状況、新日本消防会館についてその建設状況やホール・会議室等の利用料金等、今後の全国大会等の開催計画などが報告されました。

また、全日本消防人共済会通常総代会では、風水雪害等共済金の補償倍率を拡大するための事業規約の改正が承認されました。

各会議に提出された議案は、下記のとおりであり、いずれも承認されました。

1 日本消防協会定時理事会(書面による) 令和5年6月6日(火)

議決事項

- 第1号議案 令和4年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和4年度決算の承認について
- 第3号議案 顧問の選任について
- 第4号議案 日本消防会館ホール・会議室等使用規程の一部改正について
- 第5号議案 定時評議員会の開催について

2 日本消防協会臨時理事会(現理事及び現監事による) 令和5年6月22日(木)

議決事項

- 第1号議案 内閣府への書類の提出について
- 第2号議案 婦人消防隊員等福祉共済事業・事業方法書等の一部改正について
(消防団員等福祉共済・婦人消防隊員等福祉共済・防火防災訓練災害補償等共済)
- 第3号議案 日本消防協会表彰規程等の一部改正について
- 第4号議案 定款の一部改正について

協議事項

- (1) 補欠監事及び会計監査人の選任に関する監事の同意について
- (2) 市町村振興宝くじ(サマージャンボ)への販売促進の協力について

報告事項

- (1) 消防団員確保対策に関する動向について
- (2) 新日本消防会館について

諸般の報告事項

- (1) 今後の全国大会等の開催計画について
- (2) 第25回全国女性消防操法大会の実施について
- (3) 防災推進国民大会の開催について
- (4) 令和5年度消防育英会懇談会の開催について

3 日本消防協会定時評議員会(現評議員による) 令和5年6月22日(木)

議決事項

- 第1号議案 令和4年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和4年度決算の承認について
監査報告
- 第3号議案 補欠理事及び補欠監事の選任について
- 第4号議案 補欠評議員の選任について
- 第5号議案 会計監査人の選任について
- 第6号議案 定款の一部改正について

理事会決議事項の報告

- (1) 顧問の選任について

- (2) 日本消防会館ホール・会議室等使用規程の一部改正について
- (3) 内閣府への書類の提出について
- (4) 婦人消防隊員等福祉共済事業・事業方法書等の一部改正について
(消防団員等福祉共済・婦人消防隊員等福祉共済・防火防災訓練災害補償等共済)
- (5) 日本消防協会表彰規程等の一部改正について

協議事項

- (1) 市町村振興宝くじ(サマージャンボ)への販売促進の協力について

報告事項

- (1) 消防団員確保対策に関する動向について
- (2) 新日本消防会館について

諸般の報告事項

- (1) 今後の全国大会等の開催計画について
- (2) 第25回全国女性消防操法大会の実施について
- (3) 防災推進国民大会の開催について
- (4) 令和5年度消防育英会懇談会の開催について

4 全日本消防人共済会通常総代会(現総代による) 令和5年6月22日(木)

議決事項

- 第1号議案 令和4年度事業及び決算認定について
監査報告
- 第2号議案 令和4年度剰余金処分について
- 第3号議案 事業規約の改正について
- 第4号議案 役員の選任について

報告事項

- (1) 退団退職組合員継続利用の承認について
- (2) 総代の変更について

5 日本消防協会臨時理事会(新体制による) 令和5年6月22日(木)

議決事項

- 第1号議案 補欠副会長等の選定について
- 第2号議案 日本消防協会地震等防災対策委員会、日本消防協会消防団員確保対策等委員会
及び日本消防協会福祉共済事業等運営委員会の補欠委員の委嘱について
- 第3号議案 名誉会員について

●顧問の選任について

氏 名	現 職	備考
瀧野 欣彌	一般財団法人 地方財務協会会長	R5.6.16 ～ R7.6.15(再任)

●辞任した理事及び監事

役職名	氏 名	地 区 名
理 事	大濱 進彦	近畿地区(大阪府)
同	岸野 雅信	近畿地区(兵庫県)
同	延近 敬弘	中国地区(広島県)
同	川田 昌和	四国地区(香川県)
同	陣内 成和	九州地区(佐賀県)
同	三輪 和夫	学識経験者
監 事	井住 正三	中国・四国地区(徳島県)
同	山口 純一	九州地区(熊本県)

※三輪和夫理事の辞任日は令和5年6月30日とする。

●選任された補欠理事及び補欠監事

役職名	氏 名	主な経歴	備考
理 事	田中 照浩	(公財)大阪府消防協会会長 豊中市消防団団長	近畿地区推薦
同	安満 真哉	(公財)兵庫県消防協会会長 川西市消防団団長	近畿地区推薦
同	松浦 嘉昭	(公財)島根県消防協会会長 松江市消防団団長	中国地区推薦
同	長尾 庄司	(公財)香川県消防協会会長 高松市消防団団長	四国地区推薦
同	山口 純一	(一財)熊本県消防協会会長 熊本市消防団団長	九州地区推薦
同	北崎 秀一	昭和58年4月に自治省入省、総務省自治 行政局長等を歴任し令和元年7月に退官	学識経験者
監 事	河野 良雄	(公財)徳島県消防協会会長 東みよし町消防団団長	中国・四国地区推薦
同	角 一徳	(一財)福岡県消防協会会長 筑後市消防団団長	九州地区推薦

※北崎秀一氏の就任日は令和5年7月1日とする。

●辞任した評議員

氏 名	都道府県名	氏 名	都道府県名
山下 修治	岩 手 県	西里 利昭	奈 良 県
阿部 秀夫	岩 手 県	木山 宗司	鳥 取 県
鈴木 勲	宮 城 県	松浦 嘉昭	島 根 県
伊藤 力	山 形 県	東 弘志	山 口 県
高橋 克明	神 奈 川 県	河野 良雄	徳 島 県
岡村 好一	埼 玉 県	村井 勉	香 川 県
岡山 勝彦	茨 城 県	後藤 英治	愛 媛 県
岩木 政己	三 重 県	角 一徳	福 岡 県
田中 照浩	大 阪 府	山本 章博	熊 本 県
安達 哲哉	兵 庫 県	松田 進	沖 縄 県
安満 真哉	兵 庫 県		

※この他、評議員1名(福池幹夫氏(岡山県))が任期中に死去(令和4年12月16日)。

●選任された補欠評議員

氏 名	主な経歴	氏 名	主な経歴
佐藤 隆士	(公財)岩手県消防協会会長 一関市消防団団長	松本 淳	(公財)奈良県消防協会会長 生駒市消防団団長
内館 秋雄	(公財)岩手県消防協会副会長 山田町消防団団長	中嶋 政幸	(公財)鳥取県消防協会副会長 岩美町消防団団長
鈴木 安則	(公財)宮城県消防協会副会長 大郷町消防団団長	西 右介	(一財)岡山県消防協会業務執行理事 高梁市消防団団長
阿部 雅義	(一財)山形県消防協会理事 山形市消防団団長	延近 敬弘	(公財)広島県消防協会会長 福山市消防団団長
武笠 和師	(公財)神奈川県消防協会副会長 川崎市高津消防団団長	山下 一郎	(公財)山口県消防協会副会長 山口市消防団団長
金久保 繁	(公財)埼玉県消防協会副会長 杉戸町消防団団長	笹 豊晴	(公財)徳島県消防協会副会長 鳴門市消防団団長
嶋田 清	(公財)茨城県消防協会副会長 笠間市消防団団長	小阪 正裕	(公財)香川県消防協会副会長 丸亀市消防団団長
神谷 清	三重県消防協会副会長 いなべ市消防団団長	松岡 増幸	(公財)愛媛県消防協会副会長 愛南町消防団団長
北野 竹次	(公財)大阪府消防協会副会長 阪南市消防団団長	筑紫 廣志	(公財)佐賀県消防協会副会長 鳥栖市消防団団長
坂本 信嘉	(公財)兵庫県消防協会副会長 姫路市姫路東消防団団長	宮川 章	(一財)熊本県消防協会副会長 山鹿市消防団団長
椿野 仁司	(公財)兵庫県消防協会副会長 豊岡市城崎消防団団長	新垣 幸生	(公財)沖縄県消防協会副会長 糸満市消防団団長

●辞任した副会長

氏 名	備考
大濱 進彦	近畿地区(大阪府)
延近 敬弘	中国地区(広島県)
陣内 成和	九州地区(佐賀県)

●選任された補欠副会長

氏 名	主な経歴	備考
田中 照浩	(公財)大阪府消防協会会長 豊中市消防団団長	近畿地区推薦
松浦 嘉昭	(公財)鳥根県消防協会会長 松江市消防団団長	中国地区推薦
川上 清記	(公財)長崎県消防協会会長 雲仙市消防団団長	九州地区推薦

●日本消防協会地震等防災対策委員会、消防団員確保対策等委員会及び福祉共済事業等運営委員会の補欠委員

○日本消防協会地震等防災対策委員会

【辞任した委員】		【補欠委員】	
岸野 雅信	兵庫県	保江 宗治	和歌山県消防協会会長
井住 正三	徳島県	市原 泰	高知県消防協会会長
陣内 成和	佐賀県	角 一徳	福岡県消防協会会長

○日本消防協会消防団員確保対策等委員会

【辞任した委員】		【補欠委員】	
山下 修治	岩手県	佐藤 孝義	宮城県消防協会会長
岩木 政己	三重県	鍋谷 有	石川県消防協会会長
木山 宗司	鳥取県	延近 敬弘	広島県消防協会会長

○日本消防協会福祉共済事業等運営委員会

【辞任した委員】		【補欠委員】	
伊藤 力	山形県	吉田 秀一	福島県消防協会会長
大濱 進彦	大阪府	上田 義昭	京都府消防協会副会長
川田 昌和	香川県	河野 良雄	徳島県消防協会会長

●選任された名誉会員

櫻橋 敏夫	北海道（北海道消防協会推薦）
山下 修治	岩手県（岩手県消防協会推薦）
中島 正幸	群馬県（群馬県消防協会推薦）
八木 聖二	京都府（京都府消防協会推薦）
大濱 進彦	大阪府（大阪府消防協会推薦）
井住 正三	徳島県（徳島県消防協会推薦）
陣内 成和	佐賀県（佐賀県消防協会推薦）
松田 進	沖縄県（沖縄県消防協会推薦）

●今後の全国大会等の開催計画について

	全国消防操法大会	全国女性消防団員活性化大会	【参考】 全国少年消防クラブ 交流大会
5 令和 年度	第25回 全国女性 消防操法大会 日程：10月21日（土） 場所：東京臨海広域防災公園	第28回大会 石川県 日程：11月16日（木） 場所：いしかわ総合スポーツセンター メインアリーナ	日程：9月16日（土）～17日（日） 場所：鳥取県米子市
6 令和 年度	第30回 全国消防操法大会 （宮城県）	第29回大会 栃木県	未定
7 令和 年度	未定	第30回大会 長崎県	未定
8 令和 年度	未定	第31回大会 北海道	未定

AEDを活用し救いうるいのちを救える 社会を目指して

(公財) 日本AED財団 専務理事／
京都大学大学院医学研究科予防医療学分野 教授 石見 拓



はじめに

日本では毎年7万人を超える方が心臓突然死で亡くなっています。心疾患による死亡の多くは突然、病院の外で発生します。そのため、心疾患からの救命には市民の参加が不可欠です。

わが国では、2004年に自動体外式除細動器(Automated external defibrillator、AED)の市民による使用が可能となり20年近くたち、今では世界有数のAED大国となりました。わが国の消防機関による病院前救護体制、病院到着後の治療は世界に誇るレベルの高いものであり、市民によるAEDを用いた救命処置が広がれば、世界に誇る救命大国となることができると期待されます。

本稿では、わが国における病院外心停止の現状と課題、市民によるAEDを用いた救命処置普及による心疾患救命の今後の展望について日本AED財団の取り組みに触れながら紹介します。

I. わが国における病院外心停止の実態

わが国では、総務省消防庁、全国の消防機関によって救急隊が関わった全ての病院外心停止傷病者を登録する統計が行われています。これによると、心原性病院外心停止傷病者の転帰は統計を取り始めた2005年以降改善してきたものの、ここ数年は横ばい傾向で、心停止現場を目撃されたとしても社会復帰割合は10%以下です。病院外心停止傷病者の転帰を更に改善するために、普及しつつあるAEDの更なる利活用促進が求められています。

II. 突然の心停止からの救命に必要なこと：救命の連鎖

突然の心停止の多くは心室細動と呼ばれる重篤な不整脈によって引き起こされます。心室細動になると心臓は細かく震えるのみで血液を送り出せない、心停止の状態となります。数秒で意識を失い、数分で脳をはじめとした全身の細胞が死んでしまいます。突然の心停止による死亡を減らすために大切な要素をまとめたものが『救命の連鎖』で、①心停止の予防、②心停止の早期認識と迅速な119番通報／AEDの要請、③迅速な一次救命処置(心肺蘇生とAEDを用いた電気ショック)、④救急隊員や病院到着後の二次救命処置(薬剤や機器を使った高度な救命処置)からなります。中でも市民による迅速な通報、心肺蘇生と電気ショックが重要で、電気ショックが1分遅れるごとに救命率は10%ずつ低下します。救急隊や医師を待っているのは命を救うことはできません。突然の心停止を救うことができるのは、その場に居合わせた市民なのです。

III. 心停止の予防

心停止を未然に防ぐことができればそれに越したことはありません。突然の心停止の約6割には呼吸困難や胸痛、失神といった前触れの症状があると報告されています。こうした症状を認めたら急激に状態が悪化して心停止に至る場合もありますので、119番通報して病院を受診することが大切です。

IV. 日本におけるAED使用の実態と効果

わが国で街中に設置されているAEDの数は60万台以上と推定されています。AEDの設置数増加に伴い、AEDによる電気ショックを受けたものの割合は年々増加していますが、いまだに目撃された心停止傷病者のうち5%に届きません。更に、コロナ禍でAEDの使用率は4.2%まで下がってしまっています。AED

を用いた電気ショックを受けたときの救命率は53.2%と高く、いかにAEDを用いた電気ショックを受けることができる方を増やしていくかが課題です。

V. 救命率向上に向けたAEDを活用した救命戦略

1. AEDの適正かつ効率的な配置と管理、設置場所情報共有の促進

いざというときに迅速にAEDを使えるよう、AEDを適正かつ効率的に配置し、いつでも使用できるように管理しておく必要があります。AED設置の目安として、5分以内の電気ショックが可能な配置が求められます(日本AED財団 AED設置ガイドライン普及版<https://aed-zaidan.jp/user/media/aed-zaidan/files/download/poster21-2.pdf>)。

加えて、AED設置場所情報を共有するいわゆるAEDマップの充実も求められます。日本AED財団では、全国規模で正確なAED設置情報を把握し、共有することを目的に『みんなで作るAEDマップ AED N@VI』を立ち上げ、取り組みを進めています。これは、ボランティアの協力でスマートフォンから見つけたAEDの写真と情報を登録してもらうことで正確な位置情報とともにAEDの設置情報を登録し、共有するものです。2023年6月時点で11,000名を超えるボランティアの協力を得て、約60,000台のAEDの正確な情報が登録されています。皆様もぜひ、こうした取り組みにご参加ください。

2. ソーシャルメディアを活用したAED活用戦略

昨今のインターネット、スマホなどのテクノロジーの発展を活かすことで、心停止の現場に救助者とAEDを届ける仕組みに期待が集まっています。京都大学や日本AED財団の研究チームでは、心停止疑い事例発生時に発生場所と最寄りのAEDの情報をスマートフォンアプリに表示し、予め登録している市民ボランティアにAEDを持って現場に駆けつけていただくシステムを構築し、愛知県尾張旭市と千葉県柏市において実証実験を実施しています。同様のシステムの普及が進んでいるシンガポールでは、救命講習を受けた市民の大半がこうしたシステムに登録し、救急隊員到着前に行われている救命処置の20%以上はこうしたシステムを通じて招集された市民によって実施されていると言います。AEDが多く設置されている日本でこうしたシステムが普及することで、救命の意思と技術を持つものと心停止の現場が繋がり、心停止からの救命率が上昇することが期待されます。

3. 救命サポータープロジェクト team ASUKA

日本AED財団では、知識だけではなく、いざというときに実際にAEDを用いた救命処置を実践できる仲間を増やすため、救命サポーター team ASUKAというプロジェクトを立ち上げました。誰もがAEDを使って救える命を救う世の中、それを支えるのが救命サポーター team ASUKAです。ASUKAとは、2011年さいたま市の小学校で駅伝の練習中に心肺停止となり、亡くなった桐田明日香さん。学校にはAEDがあったのに使われることはありませんでした。我々は、明日香さんの出来事から学び、彼女の想いを繋いで、誰もがAEDを用いた救命処置を実践することのできる社会を目指しています。明日香さんが大好きだった家族、友達を救える「明日」へ。ぜひ、皆様も救命サポーター登録をして命をつなげるチームの一員になってください。救命サポーター team ASUKAへの参加方法や救命サポーターからのメッセージは日本AED財団のホームページからご覧いただけます(<https://aed-zaidan.jp/project/index.html>)。

おわりに

心停止の予防から、心停止となってしまった方の救命まで、心疾患による突然死を防ぐカギは市民が握っています。一昔前は病院外での心停止からの救命は奇跡でした。AEDの有効性が認識され、注目されるようになって20年がたち、心停止の現場に迅速にAEDが届き、使うことのできる救助者が揃えば多くの心停止傷病者を救命できることが実証されています。わが国には世界に誇る数多くのAEDが設置されているとともに、他人を思いやる気持ち、共助の精神が宿っている国民性があります。充実した救急医療体制、消防機関、AEDの普及・使用の効果を検証できる体制も整っています。この素晴らしい環境を活かし、誰もがAEDを使うことのできる社会、心停止からの社会復帰が当たり前の社会を実現しましょう。

パラグアイ共和国への 「消防車両等国際援助事業」援助車両の引渡し式を開催

(公財)日本消防協会 国際部

日本消防協会は令和5年6月15日(木)、神奈川県横浜市鶴見区大黒ふ頭において、「パラグアイ共和国」に対し援助車両の引渡し式を開催しました。

日本消防協会では国内の消防機関等から更新車両の提供を受け、それらを開発途上国に無償で援助する「消防車両等国際援助事業」を実施しており、開発途上国における消防力の向上や日本の国際貢献に寄与しております。

この事業は、昭和59年度に事業開始し、昨年度末までに46か国1,656台の援助実績を重ね、平成28年度からは外務省のODA資金を活用し、海外での技術援助を行うまでになりました。

パラグアイ共和国との引渡し式の様子



右 ファン マヌエル ペーニャ 1 等書記官・領事



パラグアイ大使館
Twitter Facebookに掲載されています。

援助車両及び車両提供元機関		
宇都宮市消防局	動力付きポンプ車	3台
成田市消防本部	水槽付消防ポンプ自動車	1台
	高規格救急車	1台
調布市	ポンプ自動車	2台
多治見市消防本部	ポンプ車	1台
富田林消防本部	高規格救急車	1台
若狭消防組合消防本部	指令車	1台

パラグアイ共和国への提供車両



消防車両提供のご相談については、日本消防協会国際部で随時受け付けておりますので、ご連絡ください。

第25回全国女性消防操法大会指導員研修会を開催

(公財)日本消防協会 業務部

令和5年6月29日(木)・30日(金)の2日間、東京臨海広域防災公園において、第25回全国女性消防操法大会指導員研修会を開催しました。

この指導員研修会は、訓練礼式に精通し、かつ、消防操法の指導に経験豊富な操法指導適任者(各都道府県の代表1名)を対象に、第25回全国女性消防操法大会の操法実施要領の統一を期すため実施いたしました。また、第24回全国女性消防操法大会で優勝した熊本県八代市本部女性消防隊の皆様展览展示隊としてご協力をいただき実施しました。



総務省消防庁対策官 併任 国民保護・防災部防災課
村上消防団専門官挨拶



公益財団法人 日本消防協会
下重業務部長挨拶



八代市本部女性消防隊

隊長	笠田 佳子 様
指揮者	邑上 由衣 様
1番員	野村 絵美 様
2番員	野田 貴美子 様
3番員	那須 あゆみ 様
4番員	篠原 典子 様





消防団員・消防職員等のための 各種共済事業等について

(公財)日本消防協会・(生協)全日本消防人共済会

○消防団員等福祉共済

この消防団員等福祉共済(以下「福祉共済」といいます。)は昭和44年7月に消防団員福祉共済制度として発足し、今日まで名実ともに全国の消防団員等の相互扶助による共済制度として、特に消防団においては、ほとんどの団員が加入し、多くの実績を上げてまいりました。

そして、この共済は、地域の安全安心を担っている消防団員等が安心して消防防災活動を行うことができるようにするための共済として、全国の消防団員、消防職員及び地域にて自主的に防災活動を行う者等を対象に、非常に低廉な掛金で、加入者が死亡した場合や事故により負傷し、若しくは疾病により障害の状態に該当した場合等に補償を行い、さらに死亡又は障害が残った場合等が公務による場合は、弔慰金等の手厚い給付を行うなど充実した補償を行う共済としております。また、加入者の健康増進事業や殉職消防団員等の慰霊祭の開催、地域の慰霊祭への支援など幅広い福祉増進事業を実施するなど消防団員等の福祉厚生等を図る総合的な共済として、消防活動の強化、地域防災の向上等を図り、もって国民生活の安全、社会公共の福祉の増進に貢献してまいりました。

これまで自主共済として運営してきたこの福祉共済は、「保険業法等の一部を改正する法律」が改正(平成22年法律第51号、平成23年5月13日施行)されたことにより、基本的な共済内容に変更はありませんが、特定保険業として、行政庁(総務大臣)の認可を得て、平成26年4月1日から現在のように運営を行っているところであります。

この福祉共済は、年額掛金3,000円で、死亡時には遺族援護金や殉職の場合は弔慰金等の給付を行うほか、障害時、入院時にも共済金を給付するなど、より充実した給付内容で運営しておりますので、加入者の皆様に周知いただきますようよろしくお願いいたします。

今後も、共済金給付はもとより、引き続き福祉増進事業を行い、より充実した消防団員等のための総合的な福祉共済として適切で健全な運営をおこなってまいりたいと考えております。

1 福祉共済の給付内容

加入者が死亡した場合、又は事故により負傷し、若しくは疾病にかかり治ったときに障害の等級の状態に該当した場合、また、加入者が事故又は疾病により入院した場合など、次のとおり共済金を支給します。

(1) 弔慰金、重度障害見舞金、弔慰救済金、見舞金

加入者が公務により死亡又は重度障害の状態になった場合、弔慰金又は重度障害見舞金として2,300万円を支給します。さらに、その職務の執行状況に応じて、弔慰救済金又は見舞金を付加して支給します。

(2) 遺族援護金

加入者が事故又は疾病により死亡した場合には、遺族援護金として100万円を支給します。

(3) 生活援護金

加入者が事故又は疾病により重度の障害の状態となった場合には、生活援護金として100万円を支給します。

(4) 障害見舞金

加入者が事故又は疾病を原因として障害の状態になった場合には、その障害の状態の程度に応じて6万円以上50万円以下の範囲において、障害見舞金を支給します。

(5) 入院見舞金

加入者が事故又は疾病の如何を問わず、7日以上入院した場合に、加入年度ごとに入院期間120日を限度として、1日につき1,500円の入院見舞金を支給します。

(6) 保育援護金

加入者が公務により死亡し、又は重度障害の状態となった場合において、その加入者に未就学の被扶養者がいるときは、保育援護金として被扶養者1人につき25万円を支給します。

2 加入資格者

(1) 加入資格者

福祉共済への加入資格者は、年齢80歳6か月未満の消防団員等で加入日の前日において健康である者。ただし、継続加入(更新)の場合は健康状態を問わないものとしています。

(2) 加入手続き

加入手続きを希望する消防団、消防本部又は自主防災隊等は、所属毎に加入者を取りまとめ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、各都道府県消防協会へ提出してください。

3 共済掛金等

(1) 共済掛金

加入者1人あたり年額3,000円です。

(2) 共済期間

毎年4月1日から翌年の3月31日までの1年毎に更新することとしています。

なお、年度途中から加入することもできますが、できるだけ年度当初の加入を

お願いしているところです。

(3) 掛金の払込

加入月ごとに都道府県消防協会が定めた日までに所定の書類を添えて都道府県消防協会へ掛金を送金してください。

4 共済金の請求と支払い

共済金の支払事由が生じたときは、所定の消防団員等福祉共済共済金支払請求書を作成し、必要書類を添え、都道府県消防協会を経由して日本消防協会(福祉部)へ提出してください。当協会では、提出された共済金支払請求書を審査し、支払額を決定後、都道府県消防協会及び市区町村消防団事務担当課を経由して受取人に共済金が支払われます。

なお、弔慰金又は遺族援護金の場合、その受取人の順位は、配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順となっております。また、受取人が複数となる場合は、委任状又は分割請求書等が必要となります。

5 請求の時効

共済金は、支払事由の生じた日の翌日から起算して3年間請求がないときは、請求の権利が消滅し、お支払いができなくなりますのでご注意ください。

6 福祉増進事業

本共済は、加入者の福祉の増進とこの共済の健全な運営を図るため次のような福祉増進事業を行っています。

- (1) 加入者の健康増進及び公務による事故の防止に資する事業
- (2) 消防団の大規模災害活動に対する支援事業
- (3) 殉職消防団員等の慰霊祭の事業
- (4) 消防資機材の交付その他この制度への加入促進と維持発展を図るために効果的と認められる事業
- (5) 都道府県消防協会が行う前(1)～(4)に規

定する事業に対する助成

7 加入促進

未加入の団体にあっては加入していただくとともに個人加入の団体はより多くの方に参加いただきますよう市区町村ご当局を始め、関係各位のより一層のご支援ご協力をお願いいたします。

日本消防協会 福祉部
電話 03-6263-9746(直通)

○消防個人年金

平成25年7月1日に「消防個人年金」として新たにスタートしましたが、より多くの消防団員、消防職員の皆様のさらなる利便性を目的として、平成27年8月1日から制度を一部改正いたしました。

消防個人年金は、消防団職員等の皆様の老後の安定と福祉の向上を目的に創設された制度であり、令和5年3月現在で約13,500の方が加入されております。

人生80年時代を迎え、将来の生活設計は誰しもの関心事であり、不安材料でもあります。

この消防個人年金を上手に利用し、老後のゆとりある生活を実現するために、是非ともご加入をご検討ください。

1 消防個人年金の特長

- (1) 最長70歳まで積立てが可能な、公的年金の補完ができる制度となります。
- (2) 令和5年度の予定利率は、1.25%とし、前年度の運用実績によってさらに配当金がつきます。令和4年度の運用実績は、配当はなく(0.00%)予定利率1.25%で積み立てられております。
- (3) 掛金の払込方法は、半年払に加え、月払や月払・半年払の併用とし、それぞれ最低1万円から加入できます。

また、加入時・加入期間中にまとまった資金を払い込める一時払制度もあり、

より様々なニーズにお応えできると考えております。

- (4) 掛金は、税制上の優遇を受けることができます。消防個人年金では、「税制適格コース」と「自由選択コース」の2つをご用意しており、「税制適格コース」は、個人年金保険料控除の対象になり、「自由選択コース」は、一般生命保険料控除の対象になります。
- (5) 消防団退団後・消防職退職後も継続できます。

2 加入資格要件

(1) 自由選択コース

加入日現在満15歳以上満69歳未満の
消防団員・消防職員・都道府県消防協会・
日本消防協会の役職員

(2) 税制適格コース

加入日現在満15歳以上満60歳未満の
消防団員・消防職員・都道府県消防協会・
日本消防協会の役職員

3 加入日と加入申込書の提出

(1) 新規加入

掛金の種類	加入日	申込書提出期間
月払	毎月1日の 年12回	加入月の3か月前の 月末まで
月払＋ 一時払		
半年払	1月1日 及び 7月1日の 2回	1月1日加入の場合は 5月1日～10月31日 7月1日加入の場合は 11月1日～4月30日
半年払＋ 一時払		

(2) 増額(増口)

掛金の種類	増額日(増口)	申込書提出期間
月払	毎月1日の 年12回	増額月の3か月前の 月末まで
半年払		
一時払	1月1日 及び 7月1日の 2回	1月1日増額の場合は 5月1日～10月31日 7月1日増額の場合は 11月1日～4月30日

申込書提出期間内に当協会までお送りください。なお、新規加入の場合は消防事務担当者等による加入資格証明印が押印されたものをお送りください。

4 掛金の払込と加入口数

- (1) 月払：1口1,000円で10口1万円(ゆうちょ銀行の口座からの振替の場合は5口5,000円)から200口20万円まで加入できます。
- (2) 半年払：1口1,000円で10口1万円から1,000口100万円まで設定可能です。
- (3) 月払半年払併用払：それぞれ(1)及び(2)に同じになります。
- (4) 一時払：(1)～(3)のいずれかに加入されている場合、1口1万円で10口10万円から1,000口1,000万円まで払込むことができます。
- (5) 掛金の払込期間
 - ◎自由選択コース
満64歳未満で加入の場合は満65歳に達した月の末日まで、満64歳以上で加入の場合は満70歳に達した月の末日まで
 - ◎税制適格コース
満55歳未満で加入の場合は満65歳に達した月の末日まで、満55歳以上で加入の場合は満70歳に達した月の末日まで
- (6) 掛金の納付は口座からの自動振替になります。

5 給付について

- (1) 年金の給付は、満65歳又は70歳を迎えた翌月1日に年金受給権を取得し、取得後最初の支給月(3、6、9、12月)から年金が支給されます。
- (2) 積立金(年金原資)の受け取りには、10年間に限定して受給する10年確定年金、15年間に限定して受給する15年確定年金、終身で受給する10年保証期間付終身

年金、満了時に積立金を一括で受け取る一時金があります。いずれも払込満了時にご選択いただきます。

- (3) 掛金払込期間中に加入者様がお亡くなりになった場合には、積立額に月払と半年払のそれぞれ1回分の掛金を上乗せしてご遺族にお支払いいたします。
- (4) 中途脱退はいつでも可能です。その時点での積立額を加入者様にお支払いいたします。また、加入期間など一定の条件を満たせば、途中で脱退されても年金での受け取りが可能です。

6 お問い合わせ

この制度は、将来の生活設計の一助だけでなく、税制上の優遇、積立てとしても魅力あるものになっております。詳しくはパンフレットでご案内しておりますので日本消防協会ホームページ(www.nissho.or.jp/)をご覧ください。なお、ご希望の方は、当協会若しくは各消防団事務担当者にお問い合わせください。

日本消防協会 年金共済部 フリーダイヤル0120-658-494 (平日9時から17時)
--

○婦人消防隊員等福祉共済

1 制度のあらまし(設立の経緯及び目的)

この共済制度は、消防団員の方に対する共済制度はありましたが、婦人消防隊員等を対象とした保障制度は何もないことから、安心して防災活動ができるようにするため平成4年に発足しこれまで多くの実績を上げてきました。

2 対象となる活動等

- (1) 防災活動中とはクラブ員、消防隊員としての活動(クラブ・隊の規約に明記されている活動のことをいいます)。
- (2) その防災活動中の事故により傷害を受

けた場合に、共済金が支払われます。

- (3) さらに、防災活動中ではなくても、普段の病気による死亡・入院の場合にも共済金が支払われます。

3 制度の5つの特典

- (1) 少ない掛金(年額800円)で保障範囲がワイドで中途加入も可能です。

加入できるのは4月1日、7月1日、10月1日及び1月1日の年4回で、掛金は、800円、600円、400円、200円と加入月によって変わります。

一か月当たりでは67円、1日当たり2円19銭と少ない金額で長い期間の保障です。

- (2) 年齢に関係なく掛金は、同じです。
(3) 中途加入の場合でも、保障は全て満額です。なお、保障期間は毎年4月1日から翌年3月31日までとなります(途中加入の場合は、加入日から次の3月31日まで)。
(4) 手続きが簡単です。

加入方法は、個人又は隊若しくはクラブ等ごとに、所定の申込書に加入者の氏名を連記し、掛金を添えて市町村(消防本部)担当者に申し込むだけです。

- (5) 加入日現在にて年齢満76歳未満で、健康であれば、無診査で加入できます。

一般の生命保険等では医師の診断書を必要とするものがありますが、この共済では不要です。

なお、健康というのは、防災活動の遂行に支障がない状態をいいます。

4 共済金の給付の種類と支給額

- (1) 弔慰金又は重度障害見舞金

ア 災害発生時等の防災活動に従事中の事故により、死亡又は重度障害状態となった場合 500万円

イ 防災活動(アの防災活動を除く)に従事中の事故により、死亡又は重度障害

状態となった場合 300万円

ウ 上記以外の事由で死亡又は重度障害状態となった場合 30万円

- (2) 障害見舞金

障害の程度(3級~14級に分かれます。)により25万円~3万円が支給されます。

- (3) 入院見舞金

防災活動中の事故又は疾病が直接の原因による入院の場合は10日以上120日まで、それ以外の事由の場合は20日以上120日まで、1日当たり600円が支給されます。

5 共済金の請求方法

- (1) 市町村(消防本部)等の担当者へ連絡をし、共済金の請求書を貰うか、当協会のホームページからダウンロードして印刷し、医師になるべく詳しく症状及び処置内容等を記入してもらいます(症状及び経過(処置内容)がハッキリ明記されていないと適正に審査をすることができないために、障害見舞金等が支給されないなどの不都合が発生する恐れがあります)。
(2) 請求書を市町村(消防本部)等の担当者へ提出し、その後担当者等において必要な事務処理後、各都道府県消防協会へ送付し、その後当協会へ請求書が送付されます。
(3) 審査終了後、共済金は各都道府県消防協会を通じて市町村(消防本部)等から本人へ送金されます。

6 名称の変更

令和6年4月1日から、名称を「女性防火クラブ員等福祉共済」へ変更いたします。

日本消防協会 年金共済部 電話 03-6263-9758(直通)

○防火防災訓練災害補償等共済

1 防火防災訓練の必要性

火災、地震等による被害を最小限に食い止めるためには、国、都道府県及び市町村が一体となって防災対策を推進するとともに、地域住民の一人ひとりが、防災活動に対して積極的に参加し、協力して地域ぐるみで防災対策に当たることが大切です。

特に、大規模な災害が発生した場合には、消防機関等による災害活動と相まって、住民の自主的な防災活動、すなわち、住民自ら初期消火、救出、救護、避難等の活動を行わなければなりません。

このような防災活動が効果的に行われるためには、地域ごとに、日ごろから防災知識の普及活動や、災害を想定した防災訓練を積み重ねておくことが必要です。

2 制度の目的

市町村等が防火防災訓練で発生した事故に対して損害賠償及び災害補償を行う場合には、一時的に多額の財政負担が生ずることになります。

このような一時的な財政負担を全国的な共済制度によって合理的に危険分散することにより、市町村等の財政負担を軽減することを目的としてこの共済制度は創設されました。

3 てん補対象となる防火防災訓練

加入市町村等が、防火防災訓練で発生した不慮の事故による被害者に対し責任を持って補償する訓練がこの共済制度のてん補対象です。

てん補対象となる訓練は次のとおりです。

- (1) 市町村等及び消防機関が主催した防火防災訓練で、住民を対象としたもの。
- (2) 地域内の自主防災組織(婦人防火クラブ・幼少年消防クラブ等も含む。)主催の防火防災訓練で、事前に市町村等又は消防機関へ訓練計画書を提出して市町村等

又は消防機関が認めたもの。

- (3) 地域内の町内会や女性協議会、青年団等が主催する防火防災訓練で、事前に市町村等又は消防機関へ訓練計画書を提出して市町村等又は消防機関が認めたもの。

※ 国民保護法で定める訓練についても、上記に該当する場合はてん補の対象となります。

4 てん補の種類とてん補額

てん補には大きく「損害賠償」と「災害補償」があります。

- (1) 損害賠償に対するてん補

市町村等に法律上の賠償責任がある事故に対して、「損害賠償死亡一時金」又は「損害賠償傷害一時金」をてん補します。

ア 損害賠償死亡一時金

補償等対象者が事故によって死亡した場合は、市町村等が負う法律上の損害賠償責任額(当該事故につき自動車損害賠償保障保険金が支払われるべき場合は、その支払われるべき保険金額を控除した残額)を1人当たり5,000万円を限度としててん補します。

イ 損害賠償傷害一時金

補償等対象者が事故によって傷害を受け、それにより約款に定める障害が生じた場合は、市町村等が負う法律上の損害賠償責任額(当該事故につき自動車損害賠償保障保険金が支払われるべき場合は、その支払われるべき保険金額を控除した残額)を1人当たり障害の程度により、5,000万円～500万円を限度としててん補します。

- (2) 災害補償

市町村等又は防災訓練主催者側に法律上の賠償責任は発生しないが、市町村等がその訓練において発生した事故による被害者に対し責任をもって補償をする場合にてん補します。

ア 災害補償死亡一時金

補償等対象者が事故により傷害を受

け、それにより事故の日から180日以内に死亡し、市町村等が補償を行う場合は、1人当たり700万円を限度としててん補します。

イ 災害補償後遺障害一時金

補償等対象者が事故により傷害を受け、それにより治療後180日以内でかつ、1年6か月以内において、約款に定める障害の等級第1級から第14級の状態の後遺障害が生じ市町村等が補償を行うときは、その後遺障害の等級に応じ700万円～70万円を限度としててん補します。

ウ 入院療養補償

補償等対象者が事故により傷害を受け、それにより医師の治療を受けるため病院等に入院し、市町村等が補償を行う場合は、3,500円に入院日数(その日数が90日を超えるとときは90日)を乗じて得た金額をてん補します。

エ 通院療養補償

補償等対象者が事故により傷害を受け、それにより医師の治療を受けるため、病院等に1週間以上通院し市町村等が補償を行う場合は、事故発生の日から起算して90日以内の通院について、2,500円に実通院日数を乗じて得た金額をてん補します。

なお、入院療養補償と通院療養補償の両方についててん補する必要がある場合は、入院療養補償の最高限度額を限度とします。

オ 休業補償

補償等対象者が事故により傷害を受け、それにより就業ができず、市町村等が補償を行うときは、3,000円に休業日数を乗じて得た金額を、90日を限度としててん補します。

5 掛金の算出

- (1) 損害賠償と災害補償の両方契約の場合
 $1 \text{ 円} \times \text{最新の国勢調査人口} = \text{掛金 (千円未満切り捨て)}$
- (2) 災害補償のみの場合
 $0.8 \text{ 円} \times \text{最新の国勢調査人口} = \text{掛金 (千円未満切り捨て)}$
- (3) 人口5,000人未満の場合は、上記にかかわらず5,000円です。
- (4) 年度途中加入の場合
 $\text{年間掛金} \times \text{残月数} \div 12 \text{ か月} = \text{掛金 (百円未満切り捨て)}$

6 事故が発生した場合

市町村等は、てん補対象の事故による傷害が発生した場合には、速やかに当協会まで報告してください。

事故発生から30日以上経過して報告された場合には、てん補金をお支払いできないことがあります。

日本消防協会 年金共済部
電話 03-6263-9758(直通)

(生協)全日本消防人共済会

○火災共済

生活協同組合全日本消防人共済会の火災共済事業は、昭和29年に消防団員・消防職員の協同互助精神に基づいて、生活の文化的・経済的改善向上を図ることを目的に発足しました。

火災共済事業は少しの掛金で高い補償が得られる内容となっています。加入者数は現在282,415人(令和5年3月31日現在、加入率36.0%)を擁する団体となっています。

本共済は、地域防災の中核として一身の危険をも顧みず、献身的に消防防災活動を続けておられる消防団員・消防職員をはじめ、消防関係者が後顧(こうこ)の憂い無く災害活動に従事していただくための一助として開始された共済事業でありますので、加入率が

100%に近づけますよう、各支部・各消防団等の皆様方のご協力をお願いいたします。

1 共済の種類

(1) B型火災共済

出資金は、1人2口200円をお願いしており、掛金は、5口500円から25口2,500円までの5口ごとの掛金で契約することができるもので、今年度も引き続いて、全員契約10口以上を推進目標とし加入促進を図ります。

共済金は、掛金に応じて75万円から375万円の共済金となります。

(2) C型火災共済

出資金は、1人10口1,000円をお願いしており、掛金は1口から200口までの100円単位で共済限度額の範囲内で任意に契約できるものです。

共済金は、掛金に応じて1口15万円から200口3,000万円の共済金となります。

なお、動産の合計口数は50口750万円、建物・動産の合計口数は200口3,000万円を超えることはできません。

2 共済期間

共済契約の効力を生じた日から1年間

3 共済物件

- 建物 ・ 組合員が所有し、かつ居住する建物
- ・ 組合員の3親等内の親族が所有しかつ組合員が居住する建物
- 動産 ・ 組合員が生活している建物の動産

4 共済金等が支払われる損害

(1) 火災共済金

火災、落雷、破裂又は爆発

(2) 風水雪害等共済金

風災、水災、雪災、車両の飛び込み、航空機墜落等

※ 風水雪害等は損害額の合計が20万円を

超えない場合は、お支払いすることができません。

(3) 地震等災害見舞金

地震（津波を含む。）又は噴火による損害が生じた場合に、損害の程度に応じて給付金を支払います。

5 加入対象者

全国の消防団員、消防官公署、消防協会及び消防人共済会の役職員等。

6 退職組合員利用者

在職期間が10年以上の者で、退団又は退職の際、組合員として、火災共済の契約者であったものは、引き続き退団又は退職後5年間に限り、この組合の火災共済に契約することができます。

7 割戻金

当該年度に余剰金が出た場合、法定準備金等を差し引いた残金を契約者全員に対して、1口当たりの金額を算定し、掛金に応じた金額を割り戻します。

8 補償倍率の拡大

令和5年6月30日から風水雪害等共済金の補償倍率が拡大されました。(次頁参照)

全日本消防人共済会
電話 03-6263-9822(直通)

ホームページのご案内

上記の各共済事業の内容、契約約款、事務取扱要領、質疑応答集、届出各様式等については、日本消防協会(火災共済については、全日本消防人共済会)のホームページから閲覧及びダウンロードができます。

日本消防協会
<https://www.nissho.or.jp/>

全日本消防人共済会
<http://www.shouboujin.or.jp/>



風水雪害等共済金の補償倍率を 300倍から750倍に拡大！

生活協同組合 全日本消防人共済会 火災共済部

1. 背景及び目的

近年、自然災害の増加、甚大化等により、風水雪害等共済金の支払件数は増加傾向にあります。高まる自然災害によるリスクの下であっても出動し、防災活動を行う消防団員である組合員に対して、これまで以上に安心して防災活動や日常生活を送っていただくため、風水雪害等共済金の補償額を拡大して内容の充実を図ることとしました。

2. 主な内容

現行の300倍補償から750倍補償へと以下の表のとおり拡大します。なお単位共済掛金は100円のまま変更はありません。(補償倍率とは掛金100円に対する共済金の倍率のことです。)

損 害 程 度	(新)補償額	(旧)補償額
	1口当たりの支給額	1口当たりの支給額
全損(70%以上) (水災:床上浸水2m以上)	75,000円	30,000円
半損(30%以上70%未満) (水災:床上浸水1m以上2m未満)	37,500円	15,000円
小損(20%以上30%未満) (水災:床上浸水50cm以上1m未満)	15,000円	6,000円
一部損(20%未満) (水災:床上浸水50cm未満)	7,500円	3,000円

3. 適用時期

拡大した補償額の適用は、令和5年6月30日以降に発生した事故に対して行います。

4. 当火災共済のその他の特徴

- ・火災事故の補償は全焼の場合、1500倍補償となっています。
- ・当共済では焼損率56%以上で全焼として共済金をお支払いします。
- ・地震・津波・噴火の場合、損害の程度に応じて地震等災害見舞金もお支払いします。

5. その他

当火災共済は、消防団員・消防職員であれば、どなたでも加入できます。

今回の風水雪害等共済金の補償倍率の拡大も含め、当火災共済の詳細は、ホームページからリーフレットまたはパンフレットをご覧ください。

生活協同組合 全日本消防人共済会
電話 03-6263-9822
<http://www.shouboujin.or.jp>

消防育英会定時評議員会を開催

(公財)消防育英会

令和5年6月19日(月)、ヤクルト本社ビル6階大会議室で「令和5年度消防育英会定時評議員会」が開催されました。

1 議 事

議案 令和4年度事業報告案及び決算案について(監査報告)

2 報告事項

- ・消防育英会会長及び奨学生選考委員会委員の就任について
- ・令和5年度(公財)JKA補助事業の補助金交付受諾について
- ・令和5年度消防育英会奨学生の選考状況について
- ・消防育英会奨学生及び奨学金等の給付状況について
- ・消防育英会支援自動販売機の設置状況について
- ・消防育英会奨学生懇談会について

議事については、異議なく承認されました。



競輪補助事業完了のお知らせ

この度、令和4年度の競輪の補助金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

記

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| 1、事業名 | 令和4年度 警察・消防活動に協力中の事故被害者に対する支援活動補助事業 |
| 2、事業内容 | 消防団員、消防職員等の殉職者遺児に対する奨学金の支給 |
| 3、補助金額 | 29,152,000円 |
| 4、実施場所 | 東京都港区東新橋1丁目1-19 |
| 5、完了年月日 | 令和5年2月2日 |

消防育英会は、競輪からの補助を昭和43年から毎年受けています。



「令和4年度 消防庁女性活躍ガイドブック」の作成について

総務省消防庁 消防・救急課

1 はじめに

令和4年度消防庁女性活躍ガイドブック(以下「ガイドブック」という。)では、取組事例をまとめて参照することが可能となるようなレイアウトに変更するなど、利便性向上に向けた工夫を凝らしました(イメージ図参照)。各消防本部において女性消防吏員の更なる活躍推進に向けた取組を検討する際に是非ご活用ください。

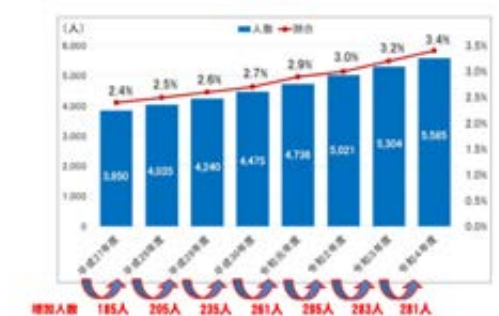


2 女性消防吏員の数、割合等の現状(第3章関係)

消防庁では、平成27年に開催した「消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会」の提言内容を踏まえ、「消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組の推進について(平成27年7月29日付



＜女性消防吏員「0名」消防本部数の推移＞



＜消防吏員に占める女性割合の推移＞

け消防庁次長通知)」を発出し、全ての消防本部との共通目標として、「全国の消防吏員に占める女性消防吏員の割合を、令和8年度当初までに5%に引き上げること」を掲げています。

令和4年4月1日現在、全国の723消防本部のうち602消防本部で5,585人の女性消防吏員が活躍しており、全消防吏員に占める女性の割合は3.4%となっています。

3 消防本部における効果的な取組事例の紹介(第1章関係)

以下①～④の項目について、各消防本部の具体的な取組事例を紹介するとともに、⑤で若手女性消防吏員の生の声を紹介しています。(次頁参照)

- ①女性消防吏員の採用拡大に向けた取組
- ②女性専用施設・装備の改善
- ③適材適所を原則とした職域の拡大
- ④ライフステージに応じた様々な配慮
- ⑤若手女性消防吏員の声

4 「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介(第2章関係)

女性消防吏員の更なる活躍推進に関する先進的な取組として令和4年度に採択された以下の6団体の事例を紹介しています。(次々頁参照)

- ①青森県
- ②宮城県消防学校
- ③仙台市消防局(宮城県)
- ④酒田地区広域行政組合消防本部(山形県)
- ⑤いわき市消防本部(福島県)
- ⑥佐倉市八街市酒々井町消防組合(千葉県)

5 おわりに

消防分野においても、女性の力を最大限に活用して組織の活性化を推進することは重要課題です。引き続き、消防庁においても各消防本部が行う取組を支援していくため、SNS等を通じた消防業務の魅力の発信や、各種イベント等の開催による採用広報活動の強化等を行い、女性消防吏員の活躍推進に向けた取組を強化していきます。



過去のガイドブック一覧



令和4年度版

＜ガイドブック掲載事例の紹介＞

【消防本部における効果的な取組事例の紹介】

令和4年度版

ガイドブックはこちらから→



① 女性消防吏員の採用拡大に向けた取組



四街道市消防本部（千葉県）
ケーブルネットを活用した広報



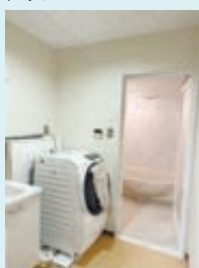
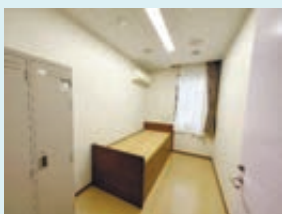
相模原市消防局（神奈川県）
女子大学生とのコラボによる
広報用デザイン防火衣の制作



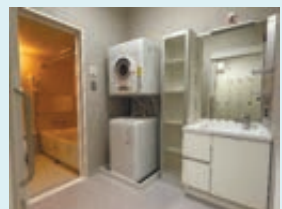
四日市市消防本部（三重県）
女性向けオンライン就職説明会

② 女性専用施設・装備の改善

名張市消防本部（三重県）



四日市市消防本部（三重県）

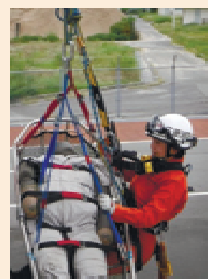


③ 適材適所を原則とした職域の拡大



相模原市消防局（神奈川県）
署緊急消防援助隊女性隊員受援訓練

四日市市消防本部（三重県）
公式キャラクター
LINEスタンプ作成



三原市消防本部（広島県）
広島県初の女性救助隊員誕生

④ ライフステージに応じた様々な配慮



相模原市消防局（神奈川県）
日勤救急隊の運用



四日市市消防本部（三重県）
育児休業からの復帰



マタニティ制服の導入



女性消防吏員活躍推進研修会
名張市消防本部（三重県）

⑤ 若手女性消防吏員の声



令和元年度採用
令和2年度採用
名張市消防本部（三重県）



令和4年度採用

四街道市消防本部
（千葉県）

【「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介】

令和4年度版
ガイドブックはこちらから→



モデル事業とは、平成30年度から実施している国の委託事業です。

《目的》

女性消防吏員の活躍をより積極的に推進し、消防力を充実強化していくため、全国で手本とすべき先進事例を構築し、各消防本部における検討の材料とするもの

《委託団体》 都道府県、市町村（特別区及び一部消防事務組合を含む。）及び消防学校

《委託費》 1団体 20万円～200万円

《委託内容》 消防分野における女性消防吏員の活躍をより積極的に推進することを目指す事業

- （例）
- ・女性消防吏員の採用を増やすための取組
 - ・女性消防吏員の活躍を推進するための意識改革や環境整備に関する取組
 - ・女性消防吏員の活躍について調査研究等を行う取組
 - ・女性消防吏員のリーダーシップを推進するための取組
 - ・男性消防吏員の家事育児参画を促進や女性消防吏員のサポートをするための取組

《応募方法》

例年、消防庁が発出している「消防本部における女性消防吏員活躍推進モデル事業の委託に関する提案募集について」（消防・救急課長通知）をご確認ください。



青森県
テレビCM（15秒）の放映



いわき市消防本部（福島県）
PR動画をデジタルサイネージで放映



宮城県消防学校
「宮城県消防学校女性消防吏員特別講習」新設プロジェクト



佐倉市八街市酒々井町消防組合（千葉県）
「さくら女子インターンシップ」の開催



酒田地区広域行政組合消防本部（山形県）
女子大生が制作した漫画パンフレットによる広報



仙台市消防局（宮城県）
スポーツ専門雑誌広告掲載



令和4年(1～12月)における 火災の概要(概数)

総務省消防庁 防災情報室

1 総出火件数は、36,375件、前年同期より1,153件の増加

令和4年(1～12月)における総出火件数は、36,375件で、前年同期より1,153件増加(+3.3%)しています。これは、おおよそ1日あたり100件、14分ごとに1件の火災が発生したことになります。また、火災種別でみますと、次表のとおりです。

令和4年(1～12月)における火災種別出火件数

種 別	件 数	構成比	前年同期比	増減率
建 物 火 災	20,185	55.5%	636	3.3%
林 野 火 災	1,244	3.4%	17	1.4%
車 両 火 災	3,414	9.4%	▲98	-2.8%
船 舶 火 災	78	0.2%	15	23.8%
航空機火災	2	0.0%	2	—
そ の 他 火 災	11,452	31.5%	581	5.3%
総火災件数	36,375	100%	1,153	3.3%

2 総死者数は、1,446人、前年同期より29人の増加

火災による総死者数は、1,446人で、前年同期より29人増加(+2.0%)しています。また、火災による負傷者は、5,719人で、前年同期より286人増加(+5.3%)しています。

3 住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)数は、922人、前年同期より44人の減少

建物火災における死者1,168人のうち住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)火災における死者は、1,012人であり、更にそこから放火自殺者等を除くと、922人で、前年同期より44人減少(-4.6%)しています。

なお、建物火災の死者に占める住宅火災の死者の割合は、86.6%で、出火件数の割合54.6%と比較して非常に高いものとなっています。

4 住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)の7割以上が高齢者

住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)922人のうち、65歳以上の高齢者は692人(75.1%)で、前年同期より24人減少(-3.4%)しています。

また、住宅火災における死者の発生した経過別死者数を、前年同期と比較しますと、逃げ遅れ407人(65人の減・-13.8%)、着衣着火36人(1人の減・-2.7%)、出火後再進入16人(5人の増・+45.5%)、その他463人(17人の増・+3.8%)となっています。

5 出火原因の第1位は、「たばこ」、続いて「たき火」

総出火件数の36,375件を出火原因別にみると、「たばこ」3,208件(8.8%)、「たき火」3,140件(8.6%)、「こんろ」2,773件(7.6%)、「放火」2,235件(6.1%)、「電気機器」1,958件(5.4%)の順となっています。

ドラマ「ハヤブサ消防団」とタイアップした 消防団員募集ポスターの配布

総務省消防庁 地域防災室

消防庁では、地域防災力の中核として重要な役割を果たしている消防団への入団を促進するための広報に取り組んでいます。

このたび、株式会社テレビ朝日の協力を得て、令和5年7月13日(木)から放送が開始されたドラマ「ハヤブサ消防団」とタイアップした消防団員募集ポスターを2種類作成しました。これらのポスターを全国の都道府県、市町村、消防本部等に配布し、掲出します。

木曜ドラマ「ハヤブサ消防団」について

番組概要

数々のヒット作を世に送り出したベストセラー作家・池井戸潤氏の最新作「ハヤブサ消防団」をテレビ朝日がドラマ化。主人公・三馬太郎を演じる中村倫也さん、ヒロイン・立木彩を演じる川口春奈さんをはじめ、映画、ドラマ、舞台で活躍する豪華キャストが集結。亡き父の故郷“ハヤブサ地区”に移住し、地元の消防団に加入した作家・三馬太郎を主人公に描く新機軸ミステリー。

放送日

2023年7月13日(木)放送開始

【毎週木曜】 午後9:00～午後9:54

(テレビ朝日系24局)

詳しくは、下記ホームページアドレスから公式ページをご参照ください。

<https://www.tv-asahi.co.jp/hayabusa-syobodan/>



タイアップポスター①



タイアップポスター②

うちの

名物団員



宮
城
県

大崎市消防団松山支団 団員

垣崎寛人、木皿優人、木皿大翔

大崎市消防団からは若手3兄弟の消防団員を紹介します。

大崎市消防団松山支団に所属する垣崎寛人さん(長男)と木皿優人さん(次男)はともに地元建設会社に勤務、木皿大翔さん(三男)は現役大学生。一足先に入団していた寛人さんが、消防団の人手不足や若手の必要性を実感したことから弟2人に相談。弟達は兄の思いに共感し入団を決しました。

3兄弟は、地域防災の中心を担う消防団員として現在活躍を期待されています。



写真左側：木皿大翔(三男)、写真中央：垣崎寛人(長男)、
写真右側：木皿優人(次男)



垣崎寛人(長男)



木皿優人(次男)



木皿大翔(三男)

東
京
都

江戸川消防団 第9分団 副分団長

茂呂 昌利

江戸川消防団からは第9分団の茂呂昌利^{もろまさとし}副分団長を紹介します。茂呂副分団長は、江戸時代から続く農家で、江戸川区の名産の小松菜を栽培しています。消防署員にも賄いの食材として、新鮮で美味しい採れたての野菜を提供しています。消防団活動では、災害出動や訓練のほか、広報活動や団員募集活動を行うなど、多岐にわたり活躍しており、地域の欠かせない存在となっています。



藤井寺市は、2019年7月に世界遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群が市内に点在しています。

町の中心にある商店街で青果店を営み、商店街会長や防犯役員を兼任し、活躍されているのが、吉岡団長です。

震災時の水利不足を想定した2000m遠距離送水訓練、災害時の通信回線の途絶を想定した無線交信訓練等、従来の形式に囚われず、常に新しい取り組みを実施されています。

通学の子供たちに声をかける優しいおじさんではあるものの、ひとたび災害が起これば、いち早く現場に駆け付ける。

町を守る火消職人、「がんばれ！ 河内のおっさん」さあ出動！



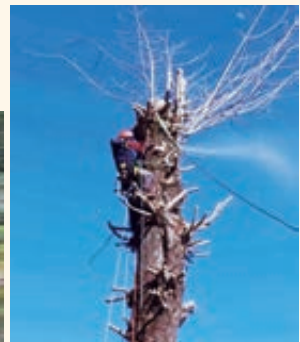
大谷班長は、もともと会社員として仕事をしていたが、2007年に実家の農業を継ぐため海南市へ戻り農業を営んでいました。2014年から柑橘類の加工品作りや、地域の人々の憩いや、農業の可能性を広げる発信基地となるような場所作りを目指したカフェを運営されています。カフェメニューには県産品が数多く盛り込まれており、様々な旬を味わうことができます。



また、みかんの収穫期に共同生活をしながら収穫作業を手伝う人々を募集するプロジェクト「蜜柑援農」も運営中。農家の人手不足を助けるなど、消防団活動のみならず多方面から海南市を盛り上げています。

安芸太田町消防団からは梶原団員を紹介します。

地域おこし協力隊員として安芸太田町に移住した梶原団員は、一般社団法人安芸太田の輪を設立しました。災害のない山づくりを目指し、森林整備及び森林保全・森林保護を中心に、森林整備体験や森林教育など様々な活動が行われています。最近では、地域活性化と自然・里山の素晴らしさを伝える事を目標に山中にマウンテンバイクコースを造成し、日本チャンピオンを招いてイベントを開催しました。行動力が武器の梶原団員の今後の更なるご活躍を期待します。



田尻町消防団
団長

射手矢 禮三郎



田尻町は、大阪南部に位置し、大阪湾に面した小さいまちです。その沖合に浮かぶ関西国際空港は、隣接する泉佐野市、泉南市と田尻町にまたがる人工島に建設された空港で、中央部が田尻町に属し、かつては日本一面積の小さい町でしたが空港や臨海部の埋立てによって面積が倍増しました。(現在の面積は5.62km²)

人口は、約8,000人で、昔から農業や漁業、紡績業が栄え、豊かなまちとして発展し、現在は空港開港を機に整備が進んだ都市機能と豊かな自然環境とが共存するまちです。

離着陸する飛行機を対岸から臨む開放的な海岸が特徴的で、田尻漁港日曜朝市には、新鮮な魚介を求めて遠方からたくさんの方が訪れています。

当消防団は、現在、31名の団員が在籍し、「自分たちのまちは、自分たちで守る！」を合言葉に、毎月3回消防設備や資機材の点検、

町内の警戒巡回を実施する他、定期的に放水等の実践的な訓練を行っています。

昨年のお阪府消防操法訓練大会(小型ポンプ操法の部)では泉南地区支部の代表となり、出場選手や応援団員一丸となって練習に励み、優勝こそは逃しましたが、準優勝という結果を勝ち取ることができました。

また、令和5年3月の田尻町総合防災訓練では、泉州南消防組合等関係機関と連携しながら災害発生から応急復旧までを想定した訓練を実施しました。今後も地域防災力の要として消防力の強化に努めていかなければいけないと強く感じました。

近年は、本町においても団員のなり手が減少しています。団員確保に向けて機能別分団の創設や地域で声掛けを行いながら、いつ発生するかわからない災害に備え、日々の点検や訓練に励み、団員一人ひとりのスキルアップを目指していきたいと考えています。



サマージャンボ

7 億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

サマージャンボ ミニ

3 千万円

当さんの
チャンス
広がる!

1等前後賞合わせて3,000万円
1等2,000万円、前後賞
各500万円



PCやスマホで
ネット購入!

宝くじ公式サイト



<https://www.takarakuji-official.jp/>

この宝くじの収益金は、

市町村の明るく住みよい

まちづくりに使われます。

7月4日(火)同時発売

発売期間/7月4日(火)~8月4日(金) 抽せん日/8月18日(金)

各1枚
300円

2023年市町村振興宝くじ

一般財団法人 全国市町村振興協会

2023年度 全国統一防火標語

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

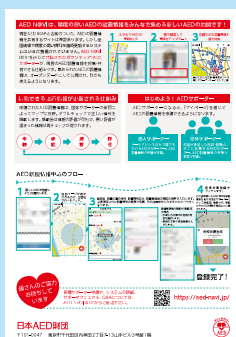
令和5年8月の日本消防協会関係行事

8月5日(土) 日中消防協会定期協議会(北京)

編集後記

今号では、日本AED財団の石見様に日本におけるAED普及に向けた現状と取組みをクローズアップさせていただきました。本職も消防職員でありながら、市民の方々に協力を得て活動が行われていることに、只々、頭が下がる思いで本稿を編集しました。紹介されているスマートフォン向けアプリの精度の高さなど、もっと広く利用されるようになれば、更なる救命率の向上につながるのではと熱い気持ちがこみ上げてきました。皆さんも、是非一度ご覧ください。

改めまして、公務でお忙しいところご執筆いただきました石見先生にお礼申し上げます。(T.M)



6月の定時評議員会・通常総代会等が開催され、消防団員等向けの火災共済における風水雪害等共済金の補償倍率を従来の2.5倍に拡大(P37)しました。また、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定されて約10年が経過し、この法律で定義され用いられた「女性防火クラブ」の名称が定着し本年4月から全国的連合会の名称もいよいよこれを用いるに至ったことなどから、当協会の共済事業の名称も来年4月から改めることとしました。今月号で消防団員等向け各種共済事業(P29)についても改めて御紹介していますので、是非加入及び加入促進を。併せて、サマージャンボ(左頁掲載)の販売促進についても協議し、今年も消防関係者に協力をお願いすることとなりましたので、どうぞよろしくお願い致します。

なお、全くの余談ですが、ドラマ「ハヤブサ消防団」(P43)、とても楽しみです。(Y.T)

購読募集

購読を希望される方は、(公財)日本消防協会へお問い合わせください。

※ 年間購読料(送料込) 2,496円
(問合せ先) 総務部企画担当 03-6263-9401

寄稿のお願い

皆さまの消防団活動への取組み、ご意見などをもとに、より充実した有意義なものにしていきたいと考えておりますので、多数のご寄稿をお待ちしています。

Eメールでも受け付けています。 kikou@nissho.or.jp

月刊「日本消防」第七十六巻第七号
令和五年七月五日印刷
令和五年七月十日発行

編集人 田中 豊
発行所 (公財)日本消防協会

東京都港区東新橋一丁目十九番
電話 〇三(6263)九四〇一(代)

印刷所

東京都中央区銀座七丁目一六二二番
株式会社アイネット
電話 〇三(3549)五六〇〇

消防人の 火災共済

風水雪害等共済金 補償倍率UP 300倍から750倍へ

**消防団員
消防職員
なれどなたでも
加入できます**

まさかの時お役に立ちます。

地震等災害見舞金付

掛金25口、2,500円 (56%以上の焼損)
火災共済金375万円のお支払い

1500倍補償

B型火災共済

**消防団
消防本部**

毎に皆で加入

掛金は、5口500円から5口毎、25口2,500円まで選択できます。

**落雷の損害
にも対応!!**

建物と動産の配分は常に4:1とする契約となります。

お申し込みは、所属の消防団担当から都道府県支部（消防協会）へ。

**お支払
対象**

●火災共済金

●風水雪害等共済金

●地震等災害見舞金

火災・落雷・爆発・破裂

風災・水災・雪災・車両飛び込み・航空機墜落等

地震・津波・噴火



ひまわりしているか
ひのようじん

生活協同組合 全日本消防人共済会 TEL 03-6263-9822

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.shouboujin.or.jp/>

消防団員・消防職員だからこそ加入できる

消防個人年金

積立金には予定利率（年1.25％）、配当率が適用されます。

老後生活に向けた
計画的な財産形成
が可能です。

月払の場合、
毎月一万円（ゆうちょ
銀行は五千円）から
ご加入いただけます。

給付金の受取りは、
年金（6種類）又は
一時金からご選択
いただけます。

途中で脱退しても、
積立金（脱退一時金）
が受け取れます。

税制適格コースは
個人年金保険料控除
自由選択コースは
一般の生命保険料控除
の対象となります。

消防団員、消防職員
の退団・退職後も
継続できます。

（パンフレット・加入申込書のお取り寄せ、お問い合わせ先）

公益財団法人 日本消防協会 年金共済部

0120-658-494

平日 9:00～17:00

お問い合わせ先

（公財）日本消防協会

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19
ヤクルト本社ビル内
TEL.(03)6263-9401（代表）
<https://www.nissho.or.jp>

各市町村の消防事務担当者または消防本部消防団事務担当者、都道府県消防協会